

グランドデザインに基づくまちづくり 取組報告

令和3年3月

本冊子は、『グランドデザイン・大阪』、『グランドデザイン・大阪都市圏』に基づく、大阪府内のまちづくりについて、現在までの取組みをまとめたものです。

『グランドデザイン・大阪』（H24.6策定）

府域全域の方向性を示す「将来ビジョン・大阪」にもとづき、2050年を目標に、変化し、躍動する大阪の今後の方向性を、広く世界に発信するとともに、大都市・大阪の都市空間の姿を分かりやすく示すもの。

『グランドデザイン・大阪都市圏』（H28.12策定）

関西全体を視野に、概ね関西大環状道路の範囲内を大阪都市圏として、2050年を目標に「広域連携型都市構造」への転換を行い、民間主導により、人・モノ・情報・投資を呼び込める、府域全体の都市空間創造に向けた大きな方向性を示すもの。

【目次】

	ページ
■大阪府内のまちづくりの取組みの概要	1
■ランドデザイン・大阪	5
○ 6つの象徴的なエリアの取組状況	
1. 新大阪・大阪エリア	6
2. なんば・天王寺・あべのエリア	8
3. 大阪城・周辺エリア	10
4. 夢洲・咲洲エリア	12
5. 御堂筋・周辺エリア	14
6. 中之島・周辺エリア	16
■ランドデザイン・大阪都市圏	19
○ 6つのテーマの取組状況	
1. 多様な産業の集積を活かす	20
2. 優れた学術・研究の集積を活かす	22
3. 多彩な集客機能の集積を活かす	24
4. 豊かな自然環境を活かす	28
5. 豊富な歴史・文化の集積を活かす	30
6. 良好な居住環境を活かす	32
○ 具体的な取組例	
1. 広域連携によるまちづくり	36
〔 大阪広域バイエリア／淀川沿川のまちづくり／能勢街道沿道のまちづくり／竹内街道沿道のまちづくり／自転車を活用したまちづくり／生駒山系などのまちづくり 〕	
2. 各地域のまちづくり	41
〔 北大阪急行新駅周辺／彩都東部／枚方市駅周辺／荒本駅周辺／泉北ニュータウン（泉ヶ丘駅周辺）／りんくうタウン 〕	
■魅力あふれる都市空間創造を支える基盤の進捗状況	45
1. インフラの活用・整備	46
2. 仕組みづくり	50

大阪府内のまちづくりの取組みの概要

「グランドデザイン・大阪」及び「グランドデザイン・大阪都市圏」に掲げる多様な価値を創造する大阪を実現するため、公民連携により、地域の資源や潜在力を活用し、広域連携型都市構造への転換を図るまちづくりを進める取組み。

●うめきた2期【詳細P6参照】

「みどり」と「イノベーション」の融合拠点形成に向け、新駅設置や公園等の基盤整備事業を着実に進めるとともに、推進協議会（府・市・経済界・開発事業者等）において、イノベーション創出につながる先行的な取組みを推進。（開発面積：約16ha）

- ・「みどり」のフィールドを活かした実証研究プロジェクトの実施（R1.11、R2.10～R3.1）
- ・「うめきた外庭SQUARE」オープン（R2.7）



図-1 うめきた2期地区全景（開発事業者の提案）

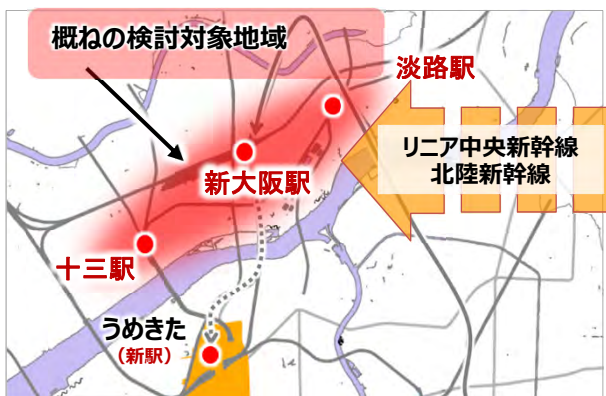


図-2 概ねの検討対象地域

●新大阪駅周辺地域【詳細P6参照】

リニア中央新幹線の全線開業等によるスーパー・メガリージョンの形成などに備え、検討協議会（国・府・市・経済界・民間事業者・学識）を設置し、都市再生緊急整備地域の指定に向けたまちづくりの検討、取組みを推進。

- ・「まちづくり方針の骨格」をとりまとめ（R2.3）

●大阪城東部地区のまちづくり【詳細P10参照】

新大学の森之宮キャンパスの立地を契機として、大阪城東部地区のまちづくりの具体化に向けた取組みを推進。

- ・旧成人病センター駐車場棟等撤去完了（R2.3）
- ・大阪健康安全基盤研究所一元化施設整備工事着手（R2.4）
- ・府立福祉情報コミュニケーションセンター開所（R2.6）
- ・まちづくりの方向性の策定（R2.9）
- ・都市再生緊急整備地域の拡大指定（R2.9）
- ・旧成人病センター病棟他地上部撤去工事着手（R2.9）

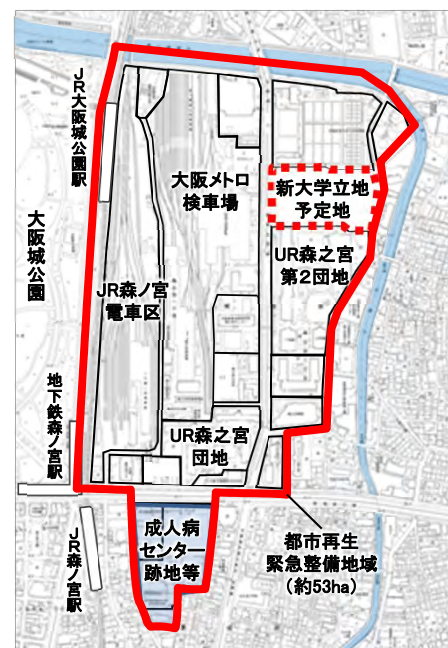


図-3 大阪城東部地区

大阪府内のまちづくりの取組みの概要

広域連携のまちづくり

●大阪広域ベイエリア【詳細P36参照】 《大阪市・堺市・泉州7市3町域》

夢洲における万博・IRのインパクトや泉州地域沿岸部の様々な地域資源を活用し、ベイエリア全体の活性化、さらなる大阪・関西の発展につなげるため、「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン」をとりまとめ、2050年を長期目標とした大阪広域ベイエリアの将来像を示すとともに、様々な主体の取組みの基本的な方向性を示す。

- ・大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン中間とりまとめ（案）（R2.8）



写真-1 夢洲



写真-2 堺旧港



写真-3 定期船運航（八軒家浜～枚方）

●自転車を活用した広域連携のまちづくり （広域サイクルルート連携事業）

【詳細P39参照】

《大阪府全域》

関西各地域で取組みが進められている各サイクルルート連携させ、大阪湾をはじめ、関西一円の豊かな自然や世界遺産などの歴史・文化資源等を、誰もが楽しめるよう、自転車を活用した広域連携によるまちづくりに向けた取組みを推進。

【取組みの方向性イメージ】



図-1 取組みの方向性イメージ

●淀川沿川まちづくり【詳細P37参照】 《大阪市・淀川沿川市域（5市1町域）》

淀川沿いの民間のまちづくり団体で構成する「淀川沿川まちづくりプラットフォーム」において、淀川を軸にまちづくり団体や舟運事業者と連携し、沿川の魅力を高め、つなぐことによる広域連携型まちづくりの取組みを推進。



図-2 広域サイクルルート連携事業

大阪府内のまちづくりの取組みの概要

府内各地域のまちづくり

● 北大阪急行新駅周辺【詳細P41参照】 《箕面市域》

北大阪急行延伸エリアのそれぞれの駅周辺が、地域性や歴史を踏まえた個性あるまちづくりを進め、機能分担していくことで、エリア全体の活性化に向けた取組みを推進。

- ・大阪大学箕面キャンパス開所や複合公共施設などの供用（R3年春）【予定】



図-1 複合施設イメージ（箕面船場阪大前駅）

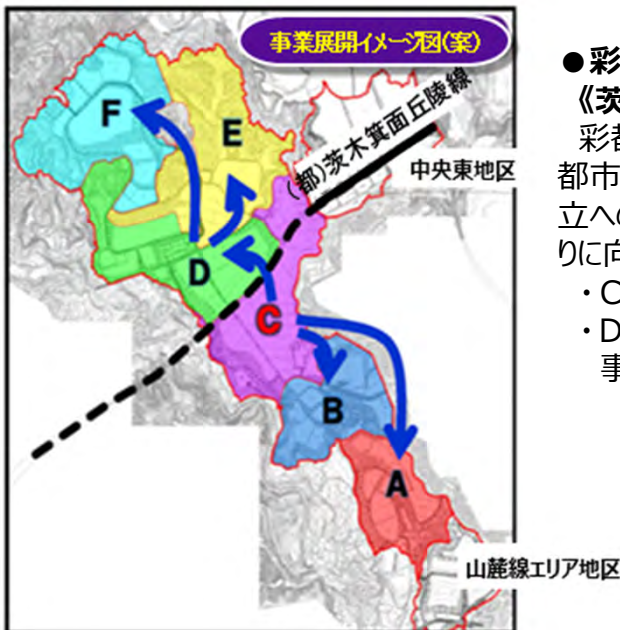


図-2 事業展開イメージ図（案）

● 彩都（国際文化公園都市）東部【詳細P41参照】 《茨木市域》

彩都東部地区の各区域では、彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会を通じて土地区画整理組合設立への支援や都市計画に関する調整を行うなど、まちづくりに向けた取組みを着実に推進。

- ・C区域で土地区画整理準備組合設立（R1.7）
- ・D区域でまちづくり協議会設立（R2.9）、事業化検討パートナー決定（R2.11）

● 京阪枚方市駅周辺【詳細P42参照】 《枚方市域》

枚方市駅周辺再整備について、「再発進 ひらかた 人が主役のゆとりと賑わいのまち」をテーマに全ての世代が様々なライフスタイルを実現し、交流できるまちづくりを目指す取組みを推進。

- ・都市再生緊急整備地域に指定（R2.1）
- ・枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業組合設立認可（R2.3）
- ・枚方市駅周辺再整備基本計画策定（R3.3）
- ・枚方市総合文化芸術センターオープン（R3.9）【予定】



図-3 新たなまちづくりイメージ

大阪府内のまちづくりの取組みの概要

●大阪モレール（仮称）荒本駅周辺 《東大阪市域》【詳細P42参照】

府営東大阪春宮住宅の跡地の活用について、大阪モレールの延伸を契機として、まちづくりの具体化に向けた取組みを推進。

- ・サウンディング型市場調査（R2.10～R3.3）
- ・大阪モレールの延伸開業（R11年）【予定】

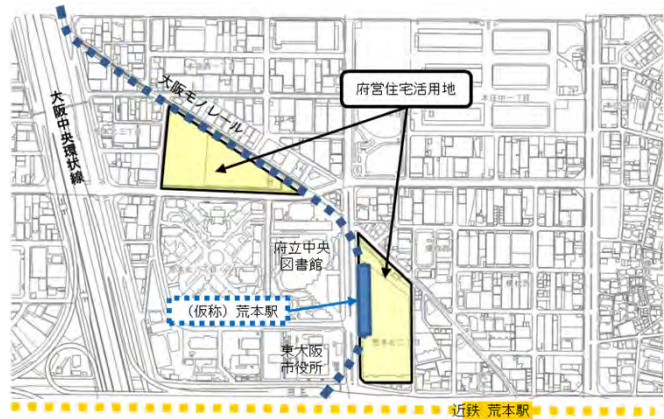


図-1 荒本駅周辺



図-2 近畿大学医学部・近畿大学病院イメージ

●泉ヶ丘駅周辺【詳細P43参照】 《堺市域》

人口の減少や公的住宅、道路等の都市施設の老朽化等の問題に対応するため、大阪府、堺市、公的団体等が連携、協働のもと、泉北ニュータウン再生に向けた取組みを推進。

- ・近畿大学医学部・近畿大学病院の整備着手（R2.12）

●りんくうタウン【詳細P43参照】 《泉佐野市・田尻町・泉南市域》

民間活力による公園予定地の暫定利用、地元市による公園整備への協力、民間事業者や地元市町が主体で進めるにぎわいづくりの促進により、公民連携による活性化の取組みを推進。

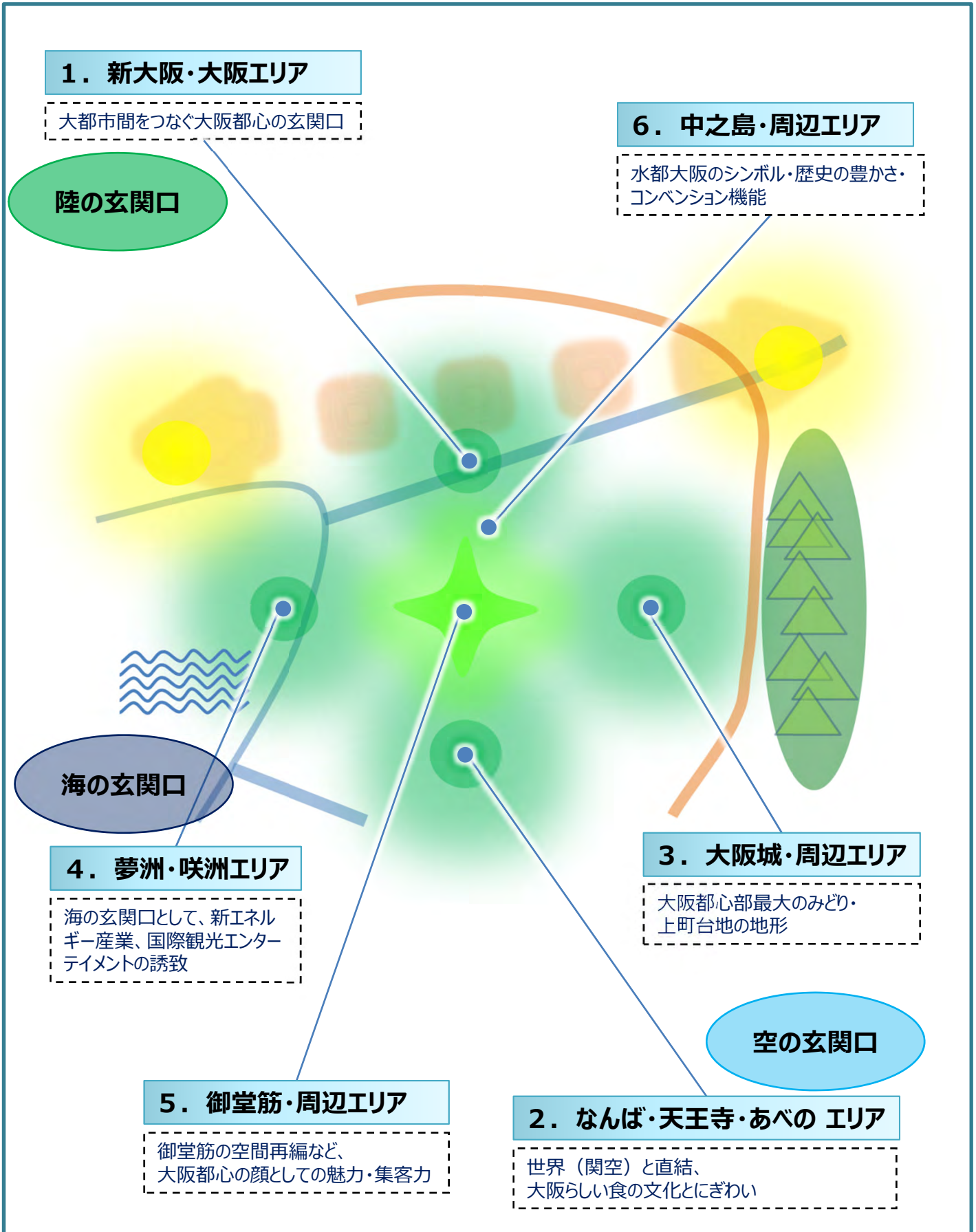
- ・SENNAN LONG PARK開園（R2.7）
- ・りんくうプレミアム・アウトレット拡張（R2.8）



写真-1 りんくうプレミアム・アウトレット拡張（R2.8）

グランドデザイン・大阪

○ 6つの象徴的なエリアの取組状況



1. 新大阪・大阪エリア



- ### ポテンシャル
- 大都市間をつなぐ広域的な交通利便性
(東京～名古屋～大阪にいたるメガ・リージョンの形成)
 - 新大阪周辺の専門学校等の集積、大阪の玄関口としての機能
 - 淀川の自然、花火大会、柴島浄水場
 - 百貨店等商業施設、多様なオフィス、ホテル等の集積
 - 国際戦略総合特区
など

大都市間をつなぐ大阪都心の玄関口としての機能を活かす

今後の取組み

短期	中期	長期
2015	2025	2050



<短・中期>

- ▶うめきたと周辺のみどり化
 - ・地区運営組織によるにぎわい創出
 - ・大阪駅空中カフェの実現
 - ・駅南側から御堂筋へのみどりの形成



<中・長期>

- ▶柴島浄水場用地の活用
 - ・水道統合協議を踏まえた用地活用の構想
 - ・淀川花火、夜景を活かした集客魅力向上
- ▶新大阪・大阪の一体化
 - ・淡路～新大阪～大阪に至る連絡鉄道



- ▶リニア中央新幹線の早期開業
 - ・強い大都市圏形成に欠かせない
 - リニア中央新幹線の東京・名古屋・大阪、同時早期開業



これまでの取組み

①うめきた2期のまちづくり

- ▶ うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会の活動の推進（H29.6～）
- ▶ うめきた2期開発事業者の決定（H30.7）・民間開発工事着手（R2.12）
- ▶ イノベーションストリームKANSAIの開催（H30.2、H30.12、R1.12、R2.11～R3.1）
- ▶ 「みどり」のフィールドを活かした実証研究プロジェクトの実施（R1.11、R2.10～R3.1）
- ▶ 内閣府におけるスーパーシティ構想の区域指定への応募（R3.4）【予定】

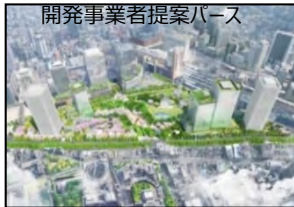


図-1 うめきた2期地区全景



写真-1 イノベーションストリームKANSAI開催状況（R1.12）



写真-2 「みどり」のフィールドを活かした実証研究プロジェクト（R2.10～R3.1）

②うめきたと周辺のみどり化

- ▶ 地区運営組織による賑わい創出
 - ・グランフロント大阪TMOによるにぎわい創出等活動（大阪版BID制度等活用）（H27.4～）
- ▶ 駅南側から御堂筋へのみどりの形成
 - ・阪神梅田本店建て替え第I期棟オープン（H30.6）
- ▶ うめきた2期みどりの空間「うめきた外庭SQUARE」オープン（R2.7）



写真-3 にぎわい創出活動（グランフロント大阪TMO）



写真-4 阪神梅田本店第I期棟



写真-5 うめきた外庭SQUARE

③淀川の活用

- ▶ 淀川の賑わい創出と魅力向上に向けた、淀川アーバンキャンプの実施（H27～）
- ▶ 淀川舟運活性化に向けた、試験乗船会の開催（H28～）



写真-6 淀川アーバンキャンプ2019開催（R1.10）



写真-7 淀川（十三～ベイエリア）試験乗船（H29.12）

④新大阪駅周辺地域まちづくりの検討

- ▶ 都市再生緊急整備地域の候補となる地域（候補地域）として内閣府より公表（H30.8）
- ▶ 新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会会議の開催（H31.1、R1.9、R2.1、R2.10）
- ▶ 新大阪駅周辺地域まちづくり方針の骨格のとりまとめ（R2.3）



図-2 概ねの検討対象地域

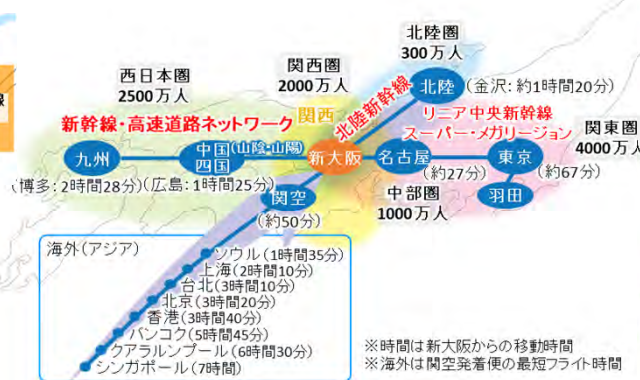


図-3 広域のハブ拠点としての新大阪

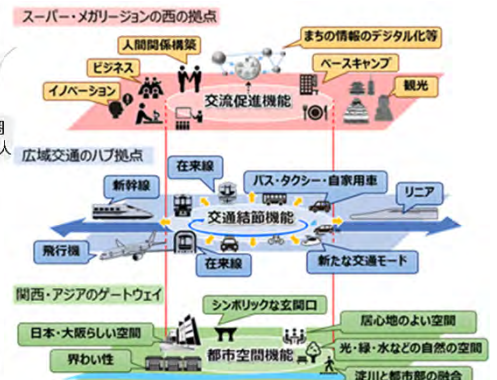
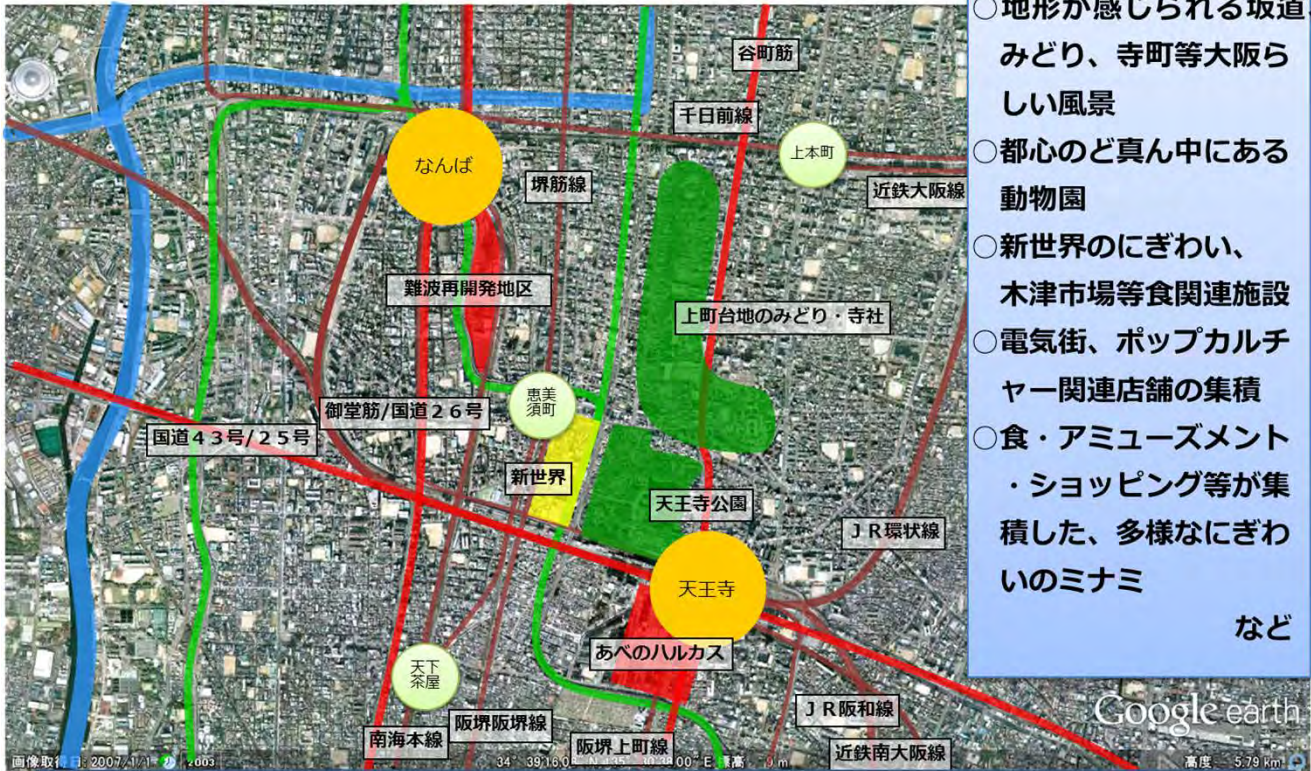


図-4 担うべき役割と導入すべき都市機能

2. なんば・天王寺・あべのエリア



ポテンシャル

- 地形が感じられる坂道、みどり、寺町等大阪らしい風景
- 都心のご真ん中にある動物園
- 新世界のにぎわい、木津市場等食関連施設
- 電気街、ポップカルチャー関連店舗の集積
- 食・アミューズメント・ショッピング等が集積した、多様なにぎわいのミナミ など

世界（関空）と直結、大阪らしい食の文化とにぎわいを活かす

今後の取組み

<短期>

- 日本一の近鉄ビル・あべのハルカス
 - ・周辺施設と一体となったにぎわいの創出
- 世界一の都市型動物園をめざす
天王寺動物園
 - ・生態的展示、緑陰都市を先導する魅力ある動植物公園



<短・中期>

- 難波駅前のみどり化
 - ・南海会館の建替えと併せた難波駅前のみどり化
- なんば～あべの一体化
 - ・緑陰の道を通るLRTでまちをつなぐ
 - ・動植物公園を核として、エリア全体の魅力を高めるエリアマネジメント



【平成24年6月策定の『ランドデザイン・大阪』より抜粋】

これまでの取組み

①なんば駅前のみどり化

- ▶ なんば駅周辺道路空間の再編に向けた社会実験 (H28.11)
- ▶ なんば駅周辺道路空間の再編に係る基本計画を策定 (H29.3)
- ▶ 商業施設やオフィスなどからなる複合高層ビル「なんばスカイオ」オープン (H30.10)
- ▶ 都心型アウトドア・パーク・オアシス「JUNGLE Namba」オープン (H30.10)



写真-1 なんば駅周辺道路空間の再編に向けた社会実験 (H28.11)



写真-2 なんばスカイオ (H30.10)



写真-3 JUNGLE Namba (H30.10)

②公園・動物園の魅力向上

- ▶ 天王寺公園エントランスエリア「てんしば」のリニューアルオープン (H27.10)
- ▶ 天王寺動物園101計画の策定 (H28.10)
- ▶ てんしばゲートエリア「てんしば i:na (イーナ)」オープン (R1.11)



写真-4 あべのハルカス (H26.3)
てんしば (H27.10)



写真-5 「てんしば:i:na (イーナ)」 (R1.11)

③なんば～あべの一体化

- ▶ 阪堺電気軌道上町線の軌道敷移設工事の完了 (H30.3)
・軌道敷の芝生化 (H30.3)
- ▶ 日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会発足 (H26.10)



写真-6 阪堺電気軌道上町線の軌道敷の芝生化 (H30.3)



図-1 日本橋筋のLRTイメージ
(日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会 作成)

3. 大阪城・周辺エリア



- ### ポテンシャル
- 大阪城の歴史文化
 - 大阪城公園のみどり豊かな環境
 - 中之島・大川・大阪城の濠等の水辺空間
 - 大規模ホール、音楽ホール、美術館、博物館、庭園、通り抜け等の文化施設
 - 国、府、警察、病院等 中枢機能の官公庁の集積
 - 広大な旧砲兵工廠跡地 など

大阪都心部最大のみどり・上町台地の地形を活かす

今後の取組み



<短期>
 > 大阪城公園と周辺のにぎわい創出
 ・ 周辺の回遊性の向上



<短・中期>
 > 世界的観光拠点としての魅力向上
 ・ 梅・桜街道と水の回廊のネットワークづくり



> 森之宮周辺の活性化
 ・ 成人病センター跡地活用の構想づくり具体化
 ・ 大阪城公園との一体化



【平成24年6月策定の『ランドデザイン・大阪』より抜粋】

これまでの取組み

①大阪城公園のにぎわい創出

- ▶ 大阪城天守閣の年間入館者数（H26年度：約184万人 ⇒ R1年度：約218万人）
- ▶ 大阪城公園PMOによるにぎわい施設のオープン
 - ・JO-TERRACE OSAKA（H29.6）
 - ・MIRAIZA OSAKA-JO（H29.10）
 - ・森ノ宮噴水エリアにおける子どもの屋内外の遊び場やカフェ等（H30.4～5）
 - ・劇場型文化集客施設「COOL JAPAN PARK OSAKA」（H31.2）



写真-1 JO-TERRACE OSAKA（H29.6）



写真-2 MIRAIZA OSAKA-JO（H29.10）



写真-3 COOL JAPAN PARK OSAKA（H31.2）

②大阪城周辺のにぎわい創出

- ▶ 都市再生緊急整備地域の拡大指定 京橋駅周辺地区（H29.8）森之宮周辺地区（R2.9）
- ▶ 大阪ビジネスパークのにぎわい創出（読売テレビ新社屋オープン）（R1.9）



図-1 都市再生緊急整備地域位置図



写真-4 読売テレビ新社屋（R1.9）

③森之宮周辺の活性化

- ▶ 府立成人病センター跡地等のまちづくり方針の策定（H26.12）
- ▶ 「大阪城東部地区」のまちづくりの方向性（素案）のとりまとめ（H28.7）
- ▶ 大阪城東部地区まちづくり検討会の開催（R1.12～R2.3）
- ▶ 大阪城東部地区のまちづくりの方向性の策定（R2.9）

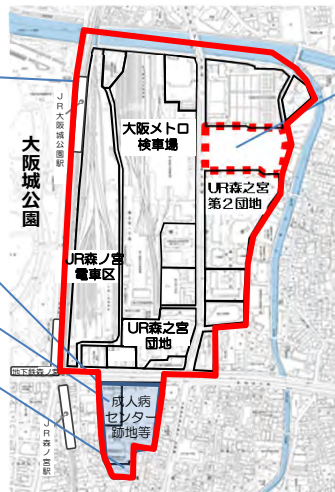
都市再生緊急整備地域拡大指定
（R2.9）

府立成人病センター跡地等の
まちづくり方針策定（H26.12）

大阪健康安全基盤研究所
一元化施設（R4年度オープン）【予定】

大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター
（R2.6オープン）

図-2 大阪城東部地区
（まちづくりの方向性をもとに大阪府作成）



新大学森之宮キャンパス計画地
（R7.4開所）【予定】

大阪スマートシティ戦略Ver.1.0策定（R2.3）
※エリア例に記載



写真-5 大阪城東部地区

4. 夢洲・咲洲エリア



ポテンシャル

- 国際コンテナ戦略港湾
- 国際戦略総合特区
- 国際会議・見本市等のコンベンション機能
- 複数の国際級ホテル
- 大規模開発用地
- 大規模テーマパーク
- 天保山ハーバービレッジ (水族館、大観覧車等)
- 天保山岸壁 (大型クルーズ客船入港)

など

海の玄関口として、新エネ産業、国際観光エンターテインメントの誘致に活かす

今後の取組み



<短期>

> 物流機能の強化

- ・集荷機能の強化
- ・産業の立地促進による創荷
- ・民の視点による港湾経営主体の確立

<短・中期>

> 環境・新エネ産業の誘致

- ・スマートコミュニティ実証実験
- ・特区を活かした企業誘致
- ・防災体制の構築

> 国際観光エンターテインメント

- ・フェリー・クルーズ船の拠点化
- ・コンベンション等による集客

<長期>

> 鉄道アクセスの強化

- ・JR桜島線の延伸

【平成24年6月策定の『グランドデザイン・大阪』より抜粋】

これまでの取組み

① 咲洲のまちづくり

- ▶ 製品評価技術基盤機構（NITE）の開所（H28.5）
- ▶ 咲洲コスモスクエア地区地区計画の変更及び建築物の制限に関する条例改正（H29.5）
- ▶ 咲洲コスモスクエア地区複合一体開発 工事着工（H31.4）G20大阪サミットの開催（R1.6）



写真-1 製品評価技術基盤機構（NITE）



写真-2 咲洲の開発状況

② 国際観光エンターテイメント

- ▶ 夢洲まちづくり構想の策定（H29.8）・夢洲まちづくり基本方針の策定（R1.12）
- ▶ 大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域整備実施方針（案）公表（R1.11）・IR事業者公募開始（R1.12）
- ▶ 大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域整備 実施方針の策定 [R3.3]
- ▶ 2025年日本国際博覧会の開催決定（H30.11）開催期間：2025.4.13～10.13
- ▶ 2025年日本国際博覧会基本計画公表（R2.12）
- ▶ 内閣府におけるスーパーシティ構想の区域指定への応募（R3.4）【予定】

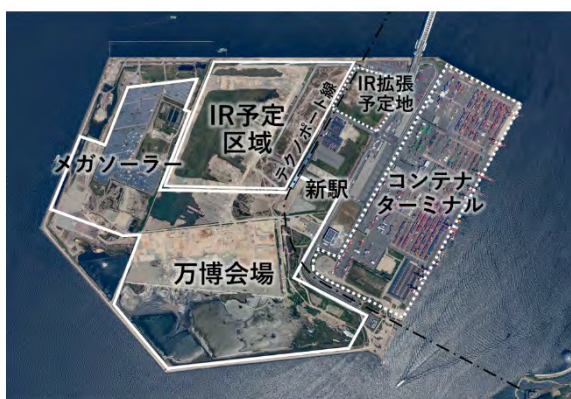


写真-3 夢洲の状況



図-1 2025年日本国際博覧会会場の鳥瞰図イメージ

③ 将来のベイエリア全体のまちづくり

- ▶ 大阪港ベイエリアに関する意見交換会の開催（H29.7、H29.12、H30.10、R2.1）
- ▶ 大阪広域ベイエリアまちづくりの推進（P36参照）



写真-4 海上視察(H29.12)
堺～南港～ユニバーサルシティポート



写真-5 第4回意見交換会（R2.1）

これまでの取組み

①御堂筋側道の歩行者空間化

- ▶ 御堂筋の道路空間再編モデル整備〔難波～難波西口交差点（東側街区）〕（H28.11供用）
- ▶ 御堂筋完成80周年記念事業の実施（H28.11～H30.7）
- ▶ 御堂筋将来ビジョンの策定（H31.3）
- ▶ 御堂筋パークレット社会実験（本町ガーデンシティ前）（R1.8～R2.1）
- ▶ 御堂筋協議会発足（R2.2）
- ▶ 官民連携による社会実験「御堂筋チャレンジ2020」（道頓堀川～なんば駅前）（R2.11～12）



図-1 御堂筋将来ビジョン イメージ



写真-1 御堂筋パークレット社会実験

②近代建築物の保全・活用

- ▶ 歴史・文化的まちなみ創出事業による無電柱化（H26～）
- ▶ 近代建築等を公開する、生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪を民間等で構成する実行委員会で運営（H28～）



写真-2・3 歴史・文化的まちなみ創出事業による無電柱化



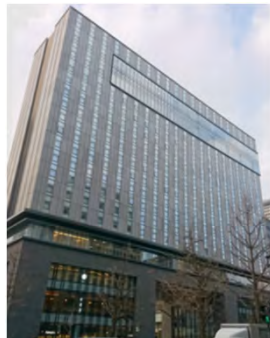
写真-4 生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪

③沿道のクオリティの高いにぎわい空間の形成

- ▶ 御堂筋デザインガイドラインの策定（まちなみルール、高さ規制等の緩和）（H26.1）
- ▶ 御堂筋本町北・南地区 地区計画に係る容積認定基準の変更（H29.6）



図-2 御堂筋デザインガイドライン策定



南御堂ビル
写真-5 御堂筋沿道の開発状況

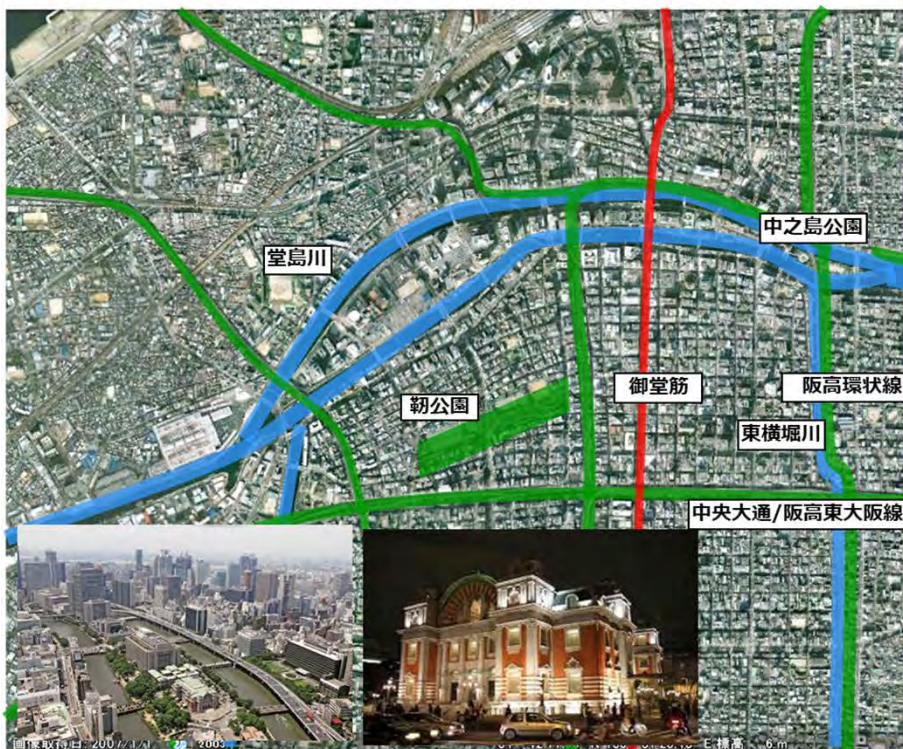


写真-6 壁面後退部の利活用事例
（御堂筋沿道にぎわい空間創出）

6. 中之島・周辺エリア

ポテンシャル

- 中之島をはじめとした水の回廊
 - 中之島公園を中心に展開している光のルネサンス
 - 国際会議場や国際級ホテル等のコンベンション機能の集積
 - 図書館、北浜レトロビル、川口教会等風格ある歴史的建築物
 - コンサートホール、東洋陶磁美術館等、文化施設の集積
- など



水都大阪のシンボル・歴史の豊かさ・コンベンション機能を活かす

今後の取組み

<短・中期>

> 水都大阪のシンボルアイランド化

- ・ライトアップの時間延長
- ・中之島緑道の回遊性向上
- ・水・みどり・光を活かす歩行者ネットワークづくり



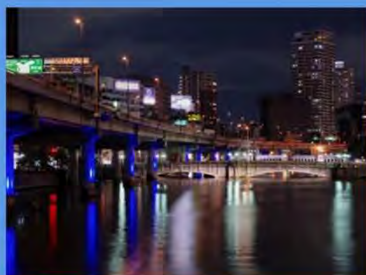
> 中之島西部地域の魅力向上

- ・中之島4・5丁目のにぎわいの創出
- ・国際会議場の活用
- ・歴史的建築物の再生、活用



<長期>

- > 鉄道アクセスの強化
- ・京阪中之島線の延伸



【平成24年6月策定の『ランドデザイン・大阪』より抜粋】

これまでの取組み

①水都大阪のシンボルアイランド化

- ▶ 水都大阪フェス（H21年度からスタート）
- ▶ 大阪・光の饗宴（H25年度からスタート）
- ▶ 中之島通（中央公会堂前交差点～難波橋）車両通行止め(R2.2)、歩行者空間化(R3年度)【予定】
- ▶ 「こども本の森 中之島」開館（R2.7）



写真-1 大阪・光の饗宴 2020



図-1 中之島通の歩行者空間整備イメージ



写真-2 こども本の森 中之島

②中之島西部地域の魅力向上

- ▶ 中之島4丁目のにぎわいの創出
- ・「大阪中之島美術館」の整備（R4年早春開館）【予定】
- ・中之島4丁目再生医療国際拠点検討協議会において、未来医療国際拠点基本計画(案)を策定（H30.3 ⇒ H30.8 変更）市、優先交渉権者、(一財)未来医療推進機構、府にて未来医療国際拠点整備・運営事業に関する基本合意書を締結(R1.12) 中之島4丁目未来医療国際拠点整備・運営事業に関する開発事業者の決定、開発事業者と(一財)未来医療推進機構において定期建物賃貸借予約契約書を締結（R2.1）
- ・中之島アゴラ構想推進協議会において、中之島アゴラ構想基本計画（案）を策定（H30.8）



図-2 大阪中之島美術館
イメージ（R4年早春開館）【予定】



図-3 未来医療国際拠点（R6年春拠点オープン）【予定】
※公募により選定された開発事業者の提案による外観

③歴史的建築物の再生、活用

- ▶ 「ダイビル本館」の建替（H25.2）
- ▶ 「中央公会堂」のリニューアル（H27.6）
- ▶ 「中之島図書館」のリニューアル（H28.4）



写真-3 ダイビル本館の建替



写真-4 中央公会堂のリニューアル



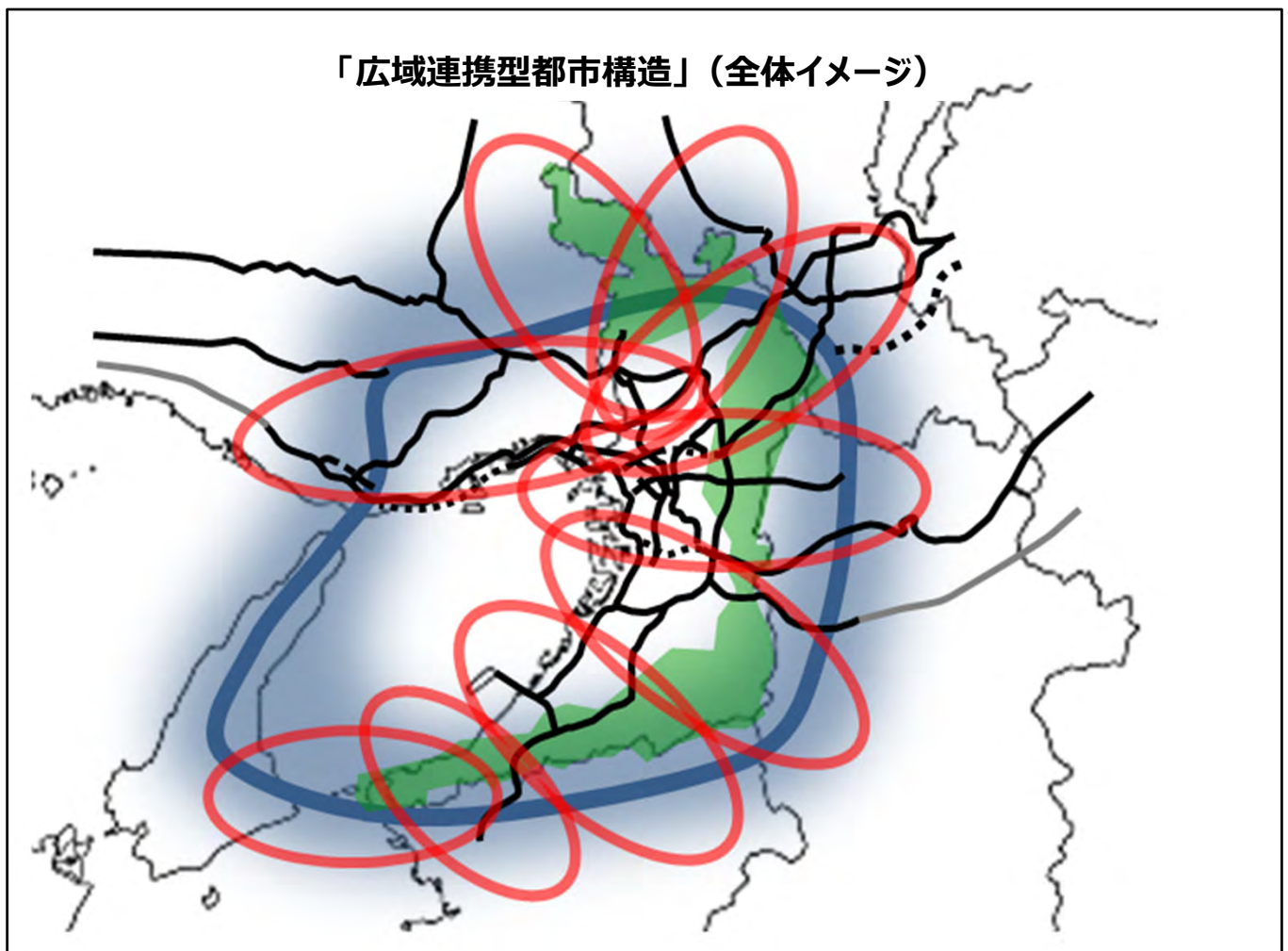
写真-5 中之島図書館のリニューアル

ランドデザイン・大阪都市圏

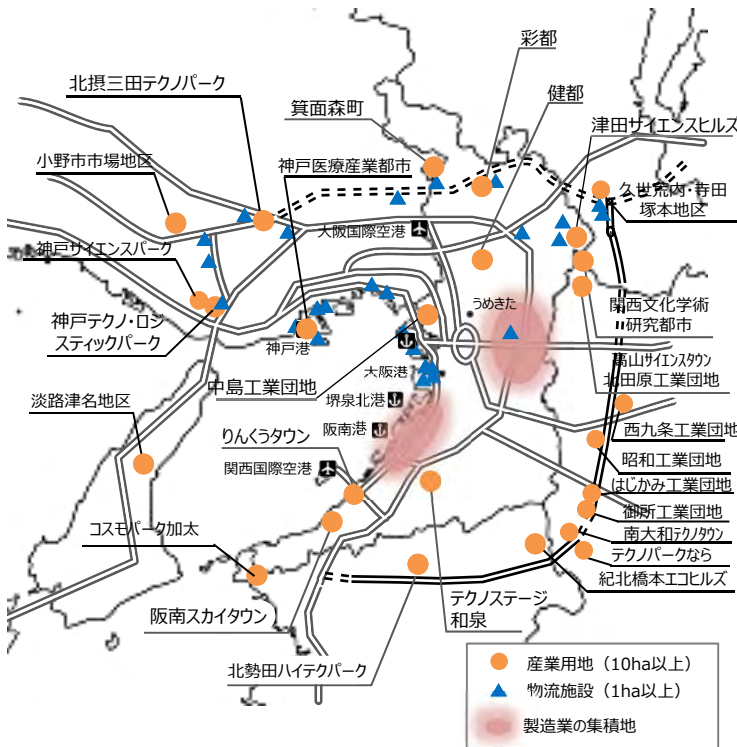
各地に集積する地域資源を最大限に活かし、民間主導により、行政区域にとられない広域的な視点でつなぐ、広域連携まちづくりの取組み

○ 6つのテーマの取組状況

1. 多様な産業の集積を活かす
2. 優れた学術・研究の集積を活かす
3. 多彩な集客機能の集積を活かす
4. 豊かな自然環境を活かす
5. 豊富な歴史・文化の集積を活かす
6. 良好な居住環境を活かす



多様な産業の集積を活かす



ストック・ポテンシャル

- **医薬品・製剤製造業の集積**
 - ・ 事業所数、出荷額ともに全国2位
- **環境・新エネルギー産業の集積**
 - ・ リチウムイオン電池、太陽光電池の国内生産シェア約6割（関西）
- **ライフサイエンス産業の集積**
 - ・ 彩都、健都、うめきた、関西文化学術研究都市、神戸医療産業都市 など
- **高い技術力のものづくり中小企業の集積**
 - ・ 幅広い業種の多様な地場産業が集積、約30万の中小企業が立地
- **物流基盤の充実**
 - ・ 国際コンテナ戦略港湾・阪神港、完全24時間空港・関西国際空港、北大阪・東大阪流通業務地区 など
- **利便性の高い産業用地**
 - ・ りんくうタウン、阪南スカイタウン、テクノステージ和泉、箕面森町、彩都 など

様々な産業の集積化とネットワーク形成により、一層成長・発展する都市空間を創造

今後の取組

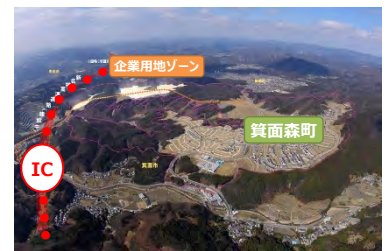
短期	中期	長期
～2020	～2035	～2050

短・中期

- **産業の集積・維持のため、時代のニーズに即応した産業用地の創出**
 - ・ 箕面新町第3区域、彩都東部地区において、土地区画整理事業による産業用地の創出
 - ・ 北大阪健康医療都市（健都）における、複合医療産業拠点（医療クラスター）の形成
 - ・ 開発許可制度による市街化調整区域における産業立地規制の緩和
 - ・ 第二京阪道路、大阪外環状線沿道等の幹線道路沿道における産業用地の創出
 - ・ 産業集積に向けた企業の操業環境づくり
- **ライフデザイン・イノベーションの実現に向けた都市空間の創造**
 - ・ うめきた2期における「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の形成
- **国際博覧会大阪誘致・開催を契機とした産業の集積**
 - ・ 「ライフデザイン・イノベーション」をテーマとしたうめきた2期などとの連携により健康・長寿に関連する産業の集積促進
- **環境・新エネルギー産業等の立地促進**
 - ・ ものづくり中小企業との連携等により、水素や蓄電池など、新エネルギー産業等の立地促進

中・長期

- **IoT※などを活用した業種や産業の垣根を越えた連携強化による産業集積の促進**



IoT※…Internet of Things（モノのインターネットのことで、様々な「物」がインターネットに接続されていること。）

これまでの取組み

①産業の集積・維持のため、時代のニーズに即応した産業用地の創出

- ▶ 箕面森町第3区域全区画引渡完了、彩都（国際文化公園都市）東部地区のまちづくりに向けた取組を着実に推進【詳細P41参照】
- ▶ 北大阪健康医療都市に国立循環器病研究センターが移転オープン（R1.7）、国立健康・栄養研究所が入居する民間賃貸施設が操業開始（R4春頃）【予定】
- ▶ 第二京阪道路、大阪外環状線等の幹線道路沿道における物流施設などの立地促進



写真-1 物流施設（箕面森町）（R2.8）



写真-2 国立循環器病研究センター
（北大阪健康医療都市）



写真-3 物流施設
（第二京阪道路沿道門真市域）（R1.6）

②ライフデザイン・イノベーションの実現に向けた都市空間の創造

③国際博覧会大阪誘致・開催を契機とした産業の集積

- ▶ うめきた2期における「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の形成【詳細P7参照】

④環境・新エネルギー産業等の立地促進

- ▶ 「H₂Osaka（エイチツーオオサカ）ビジョン推進会議」を大阪市と共同運営し、大阪・関西万博をインパクトに水素利活用に向けた取組みを推進
- ▶ 大阪市や堺市、関西エアポート(株)と連携した燃料電池（FC）バス試乗会を実施（H29～R1年度）
- ▶ 大阪スマートエネルギーパートナーズ、おおさかスマエインダストリーネットワークを活用した企業間ビジネスマッチング支援
- ▶ 大型蓄電池システム試験評価施設(NLAB)などの試験・研究機関の立地や電池関連企業の集積、税制等の立地優遇制度などを活かした新エネルギー関連企業の誘致



写真-4 FCバス試乗会

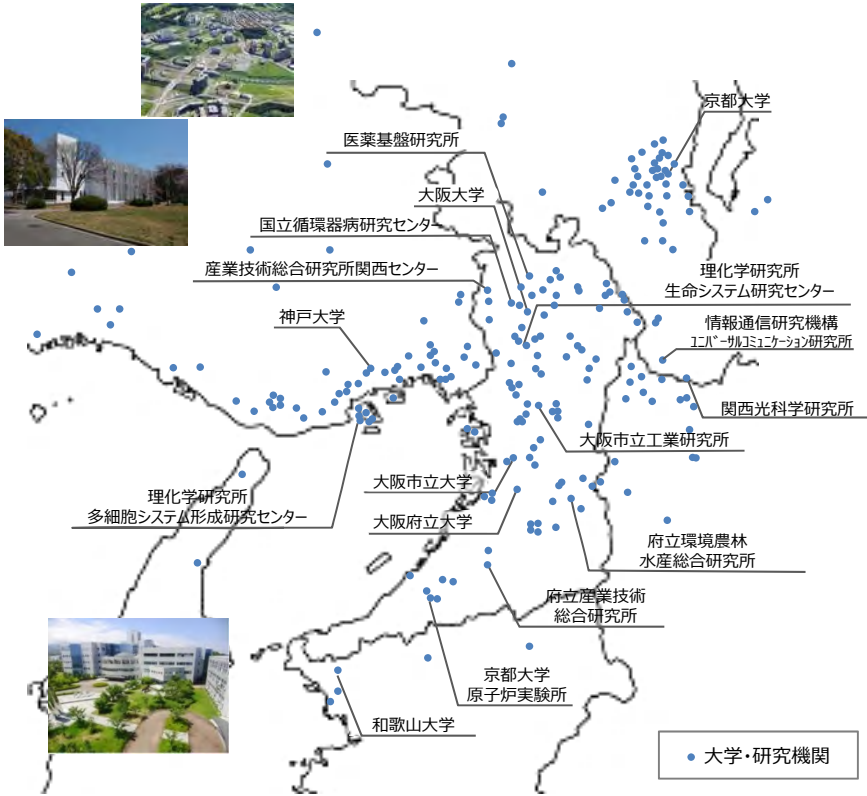


写真-5 大型蓄電池システム試験評価施設(NLAB)

⑤IoTなどを活用した業種や産業の垣根を越えた連携強化による産業集積の促進

- ▶ 大阪府AI・IoT推進コンソーシアムを設置（R1.8）
- ▶ データやデジタル技術を活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）推進を支援するプラットフォーム「大阪府DX推進パートナーズ」を立ち上げ（R2.3）

優れた学術・研究の集積を活かす



ストック・ポテンシャル

- **国内有数の大学数、学生数**
 - ・大阪府域における大学数、学生数ともに全国2位
- **盛んな研究・開発活動**
 - ・大阪府域における特許申請数全国2位、登録数全国3位
- **大学、研究機関の集積**
 - ・京都大学、大阪大学、神戸大学、和歌山大学、大阪府立大学、大阪市立大学、理化学研究所、国立循環器病研究センター、医薬基盤研究所、京都大学原子炉実験所、大阪市立工業研究所、府立産業技術総合研究所、府立環境農林水産総合研究所 など

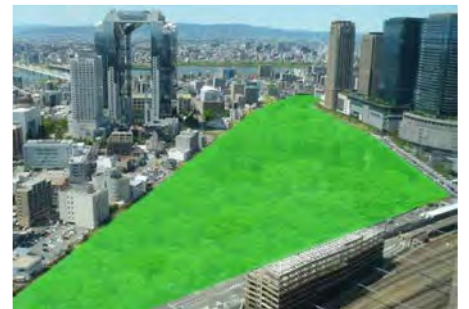
さらなる知的創造活動を生み、支える都市空間を創造

今後の取組

短期	中期	長期
～2020	～2035	～2050

短・中期

- **産学官民連携による新たなイノベーション拠点の創造**
 - ・うめきた2期における「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の形成
 - ・彩都ライフサイエンスパークを核とした研究開発拠点づくり
 - ・北大阪健康医療都市（健都）における国立循環器病研究センターを核とした医療クラスターの形成
 - ・熊取アトムサイエンスパーク構想等の推進による国際的なBNCT※医療研究拠点の形成



中・長期

- **優れた「知」の集積を最大限に活かす大学・研究機関の広域連携による知的空間の創造**
 - ・大学間連携の強化と連合体の形成などにより、高度で多様な知的空間の創造



BNCT※・・・Boron Neutron Capture Therapy（ホウ素中性子捕捉療法のこと、最先端のがん治療法）

【平成28年12月策定の『グランドデザイン・大阪都市圏』より抜粋】

これまでの取組み

① 産学官民連携による新たなイノベーション拠点の創造

- ▶ うめきた2期における「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の形成【詳細P7参照】
- ▶ 彩都ライフサイエンスパーク（LSP）の全20区画に、医薬基盤・健康・栄養研究所を核としてライフサイエンス分野の研究・開発を行う企業などの立地促進、一大拠点を形成
- ▶ 北大阪健康医療都市への国立循環器病研究センター移転オープン、国立健康・栄養研究所の移転決定【再掲】
- ▶ ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）については、京都大学、大阪大学、大阪府立大学等が連携し革新的な研究開発を推進
 - ・研究拠点と連携した共同利用型の「関西BNCT共同医療センター」が、大阪医科大学内に開設（H30.6）、世界で初めてBNCTの保険診療が開始（R2.6）
- ▶ 「箕面船場阪大前駅」周辺地区について、大阪大学発のベンチャー企業の集積拠点とすることをめざし、「ベンチャー企業に関する連携・協力の覚書」を三者間で締結（R2.6）



写真-1 彩都ライフサイエンスパーク状況



写真-2 関西BNCT共同医療センター

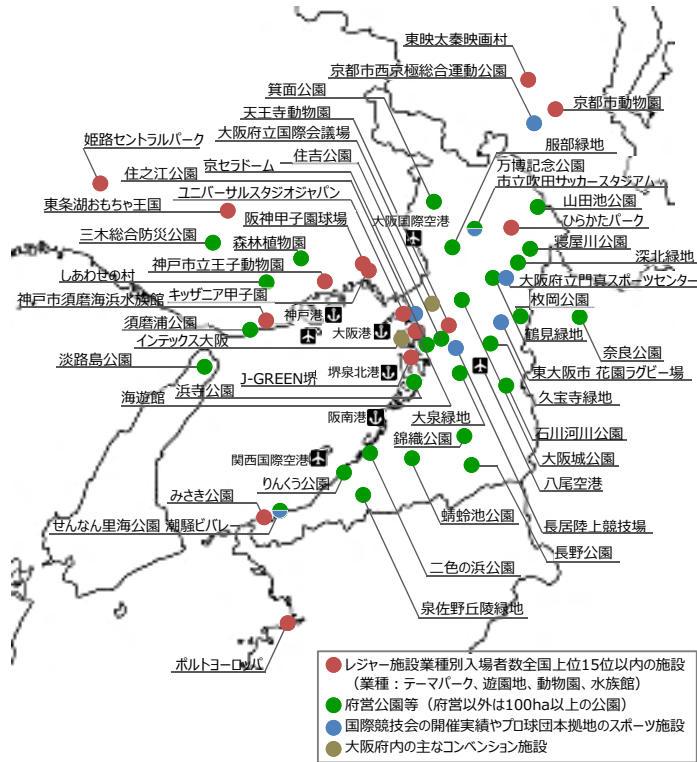


図-1 北大阪健康医療都市の現状

② 優れた「知」の集積を最大限に活かす大学・研究機関の広域連携による知的空間の創造

- ▶ 大阪産業技術研究所の創設（府立産業技術総合研究所と市立工業研究所の統合）大阪府・大阪市の研究所を統合し、「地方独立行政法人大阪産業技術研究所」を創設（H29.4）

多彩な集客機能の集積を活かす



ストック・ポテンシャル

- **大規模テーマパーク、公園等**
 - ユニバーサルスタジオジャパン、ひらかたパーク、みさき公園、天王寺動物園、海遊館、万博記念公園、大阪城公園、鶴見緑地、服部緑地、大泉緑地 など
- **多様なスポーツ施設**
 - 東大阪市花園ラグビー場、J-GREEN堺、長居陸上競技場、市立吹田サッカースタジアム、せんなん里海公園 潮騒ビバレー、大阪府立門真スポーツセンター など
- **国際会議・見本市等のコンベンション機能**
 - 大阪府立国際会議場、インテックス大阪 など
- **臨海エリアの大規模用地**
 - 夢洲、りんくうタウン、泉大津フェニックス など
- **広域アクセスの拠点**
 - 関西国際空港、大阪国際空港、大阪港、堺泉北港、JR新大阪駅、JR大阪駅 など

国内外から多くの人を訪れる圧倒的な魅力を備えた都市空間を創造

今後の取組

短期	中期	長期
～2020	～2035	～2050

短・中期

- **国際的スポーツイベントの開催を見据えたまちづくり**
 - ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、関西ワールドマスタースゲームズ2021の開催に併せたアクセス機能の充実、強化とにぎわいづくり
- **関西国際空港に近接する強みを活かしたりんくうタウンの魅力創出**
 - スケートリンクを核とした新たな国際集客力向上をめざした魅力づくり
- **府営公園等の特色を活かしたにぎわい空間の創出**
 - 新たな施設や大規模イベントの誘致による魅力アップ
- **国際博覧会大阪誘致・開催を見据えたまちづくり**
 - 都市インフラの充実、強化とにぎわい空間の創造



中・長期

- **国際観光エンターテインメント空間の創造**
 - IR※の大阪誘致
 - 深日・洲本間フェリー、クルーズ船の拠点化、LCC※※やプライベートジェット等、受入機能の充実
- **新たな交通拠点を活かしたにぎわい空間の創造**
 - 新駅設置や新たな交通結節点創出を契機とした様々な機能集積によるまちづくり



出典：
北大阪急行線延伸事業
ディスクローヤー2016
(箕面市)

IR※・・・Integrated Resort (カジノを含めた統合型リゾート)
LCC※※・・・Low Cost Carrier (徹底したコストカットと効率的な運営により低価格の運賃を実現した航空会社)

【平成28年12月策定の『ランドデザイン・大阪都市圏』より抜粋】

これまでの取組み

①国際的スポーツイベントの開催を見据えたまちづくり

- ▶ 花園ラグビー場改修完了（H30.9）、おおさか東線全線開業（H31.3）によりアクセス性向上、乗継駅となる河内永和駅で乗継案内（H31.3）を充実、ラグビーワールドカップ開催（R1.9～11）
- ▶ 東京2020オリンピック・パラリンピック等の開催を契機に、ホストタウン登録推進や事前キャンプ誘致、オリンピック・パラリンピアン派遣事業を実施
- ▶ 「ワールドマスターズゲームズ2021関西」大阪府実行委員会を設置（H29.4）
・「レガシー基本構想」を策定（H29.4）し、具体化のためTSUNAGUプログラムを実施



写真-1 花園ラグビー場改修完了（H30.9）



写真-2 ラグビーワールドカップ開催状況
花園ラグビー場（R1.9～11）



写真-3 おおさか東線全線開業(H31.3)
花園ラグビー場

②関西国際空港に近接する強みを活かしたりんくうタウンの魅力創出

- ▶ りんくうタウンエリア【詳細P43参照】

③府営公園等の特色を活かしたにぎわい空間の創出

- ▶ 大阪府営公園マスタープラン策定（H31.3）、めざすべき姿を示す各公園の「マネジメントプラン」策定（R2.4）
- ▶ 次期指定管理者更新にあわせ、民間活力導入によるにぎわい創出をめざす、新たな管理運営制度の導入を検討するため「事前事業提案募集」を実施（R1.7）
- ▶ 大阪府都市公園条例を改正（目的外使用、指定管理者への権限移譲）（H31.4）
・住之江公園球技広場などでの屋外イベントや服部緑地ウォーターランドを活用した釣り堀を実施



写真-4 ランタンナイト（R2.12）
（住之江公園球技広場）



写真-5 万博記念公園駐車場（R2.8）



写真-6 フィッシングパーク（R2.11～R3.4）
（服部緑地ウォーターランド）

これまでの取組み

④国際博覧会大阪誘致・開催を見据えたまちづくり

- ▶ ②国際観光エンターテインメント【再掲：P13】

⑤国際観光エンターテインメント空間の創造

- ▶ IR推進局を設置（H29.4）、大阪IR基本構想を策定（R1.12）、事業者公募（RFP）を開始（R1.12）
- ▶ 岬町、洲本市が、深日－洲本港航路において、社会実験としての運航事業を実施（H29年度～）
- ▶ 天保山客船ターミナル整備等をPFI事業により実施（R2.3～）
- ▶ 関西空港にLCC専用の第2ターミナルビルが拡張オープン（H29.1）。第2ターミナルへの連節バスを導入（H29.4）



図-1 天保山客船ターミナル整備

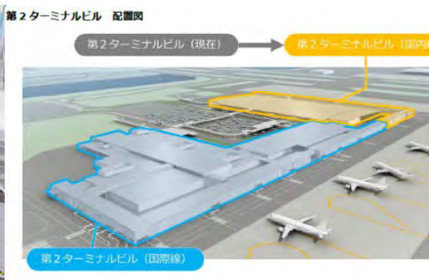


図-2 第2ターミナルビルが拡張



写真-1 第2ターミナルへの連節バスを導入

⑥新たな交通拠点を活かしたにぎわい空間の創造

- ▶ 北大阪急行新駅周辺エリア【詳細P41参照】
- ▶ 大阪モノレール（仮称）荒本駅周辺エリア【詳細P42参照】
- ▶ 京阪枚方市駅周辺エリア【詳細P42参照】

豊かな自然環境を活かす



ストック・ポテンシャル

- **豊かな自然**
 - 30km圏内に周辺山系等の大規模な自然が存在
 - 郊外～都心を貫流する広域河川の存在（淀川、大和川）
- **憩い、楽しむレジャースポット**
 - 自然公園、長距離自然歩道等
 - 大阪湾を囲むよう点在する11の海の駅
- **水辺のにぎわい**
 - 規制緩和による水辺空間の活用
 - 水都大阪の取組
- **特色ある「大阪産(もん)」農林水産物**
 - 17品目のなにわの伝統野菜など
 - 消費地との近接性を活かした製品の提供

豊かなみどりや水辺をさらに楽しめる都市空間を創造

今後の取組

短期	中期	長期
～2020	～2035	～2050

短期

- **水辺の魅力空間づくり**
 - 水の回廊における水辺魅力の向上や舟運活性化に資する空間・景観整備



短・中期

- **淀川舟運の復活によるにぎわい空間の創造**
 - 淀川上流域と下流域をつなぐ舟運の活性化による沿川のにぎわいづくり
 - 三川合流域の大阪・京都の新たな地域間交流拠点施設の整備を契機とした沿川の魅力空間づくり
- **安威川ダム周辺の環境を活かした魅力ある地域づくり**
 - 公民の協調・協働による周辺整備
- **都市近郊にある自然公園を活かした地域づくり**
 - ダイヤモンドトレールをはじめとする長距離自然歩道等を活用した周辺地域のまちづくり
- **大阪湾の魅力を楽しめる回遊性の向上による都市空間の創造**
 - 泉州地域における自転車を活かした健康・長寿につながるまちづくり（泉州サイクルルート構想（案）の実現）

【平成28年12月策定の『グランドデザイン・大阪都市圏』より抜粋】

これまでの取組み

①水辺の魅力空間づくり

- ▶ 北浜テラスのある土佐堀川護岸に、ライトアップによるアート空間「キタハマズム」を整備（H30.11）
- ▶ 大阪城エリアでの公共船着場等の整備（H30～）
- ▶ 「中之島にぎわいの森づくり」の取組みとして、7本のシンボルツリーを植樹
- ▶ 「水都大阪フェス」を開催するなど、水辺・水上の魅力創出・にぎわいづくりを推進

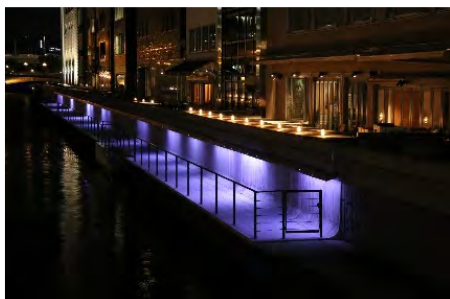


写真-1 キタハマズム（H30.11）



写真-2 シンボルツリー
（中之島公園水上劇場前）（R1.11）

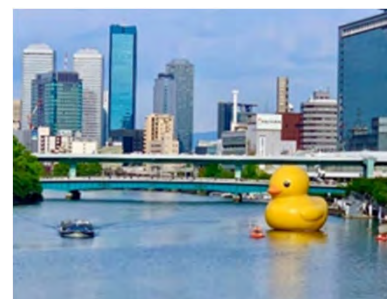


写真-3 ラバーダックの展示（R2.8）

②淀川舟運の復活によるにぎわい空間の創造

- ▶ 淀川沿川の地域魅力を活かしたまちづくり【詳細P37参照】

③安威川ダム周辺の環境を活かした魅力ある地域づくり

- ▶ 安威川ダムファンづくり会（H26.3発足）で、安威川ニュースによる情報発信や、安威川フェスティバル開催。ダムカード『建設中Ver.3.0』の配布。



図-1 安威川ニュース（R2.2発行）



図-2 安威川フェスティバル（R1.11実施）



図-3 ダムカード（建設中Ver.3.0）

④都市近郊にある自然公園を活かした地域づくり

- ▶ 都市近郊にある自然公園や生駒山系などの豊かなみどりを活かしたまちづくり【詳細P40参照】

⑤大阪湾の魅力を楽しめる回遊性の向上による都市空間の創造

- ▶ 大阪広域ベイエリアまちづくり【詳細P36参照】
- ▶ 自転車を活用した広域連携型まちづくり（広域サイクルルート連携事業）【詳細P39参照】

豊富な歴史・文化の集積を活かす

ストック・ポテンシャル

▶ 優れた歴史・文化遺産の集積

- 世界遺産 5件（関西）
- 国宝の55%、重要文化財の45%（関西）
- 文楽、歌舞伎、落語、能勢浄瑠璃などの上方伝統文化
- 史跡（国指定）
大坂城跡、百済寺跡、難波宮跡 など 67件
- 重要伝統的建造物群保存地区
富田林市寺内町

▶ 歴史街道

- 熊野街道、竹内街道、東高野街道、高野街道、西高野街道、京街道、西国街道、紀州街道、能勢街道 など



他にない豊かな歴史・文化を身近に感じられる都市空間を創造

今後の取組

短期	中期	長期
～2020	～2035	～2050

短・中期

- ▶ 世界文化遺産にふさわしい景観形成とまちづくり
- ▶ 優れた歴史・文化的資産を活かしたまちづくり
 - 日本最古の官道・竹内街道をはじめとする熊野街道、京街道、能勢街道等の歴史街道沿道におけるまちなみ形成とにぎわい創出
 - 日本遺産認定による地域のブランド化や都市魅力の向上
 - 築造1400年を迎えた日本最古のダム形式のため池・狭山池を活かしたまちづくり



中・長期

- ▶ 世界文化遺産等を気軽に満喫できる観光ネットワークの形成
 - 姫路と伊勢などを結ぶ相互直通運転等により、スムーズで快適に移動できる広域観光ルートづくり



【平成28年12月策定の『グランドデザイン・大阪都市圏』より抜粋】

これまでの取組み

①世界文化遺産にふさわしい景観形成とまちづくり

- ▶ 「百舌鳥・古市古墳群」が世界遺産に登録（R1.7）
- ▶ 大阪府と堺市、羽曳野市、藤井寺市で構成する「百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議」を設置（R1.12）

②優れた歴史・文化的資産を活かしたまちづくり

- ▶ 竹内街道沿道の優れた歴史・文化的資産を活かしたまちづくり【詳細P38参照】
- ▶ 京街道沿いで民間、行政による連絡会議を組織し、京街道JAZZラインなどのにぎわいイベントを実施
- ▶ 能勢街道沿道の様々な地域資源を活かしたまちづくり【詳細P38参照】
- ▶ 大阪府が提出または申請した案件から、日本最古の国道「竹内街道」（H29年度）、中世日根荘の風景（R1年度）、「女人高野」（R2年度）など5地域が日本遺産に認定
- ▶ 狭山池を活かしたまちづくり
 - ・河川敷地を利用したにぎわい空間の創出ができるよう、狭山池を都市地域再生等利用区域に指定（H29.3）
 - ・大阪狭山市が、狭山池を中心とした豊かな水とみどりを一体的な空間として利活用し、まち全体の価値や魅力の向上、にぎわい空間を創出する「水とみどりのネットワーク構想」策定（R2.3）



写真-1 京街道ジャズライン（R1.10～12）



写真-2 狭山池まつり（H31.4）

③世界文化遺産等を気軽に満喫できる観光ネットワークの形成

- ▶ 「公共交通戦略（R1.11改訂）」において、鉄道で地域の魅力を巡るような広域的な周遊性の向上の視点を追加。
 - ・新大阪、難波、天王寺などの主要な乗継駅において、多言語に対応した乗継案内モニターや、案内サイン整備などの鉄道事業者の取組みを支援（H29～R1年度、府内13駅で実施）
 - ・地域の魅力を鉄道で巡るモデルルートを作成、公表（R2.10）

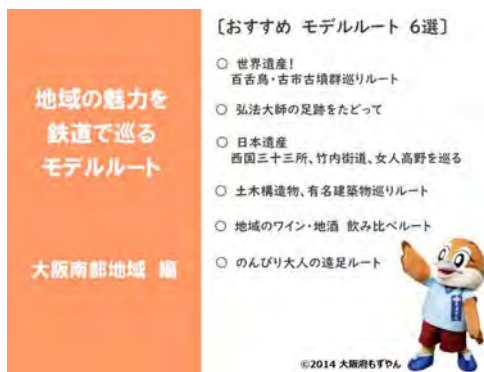
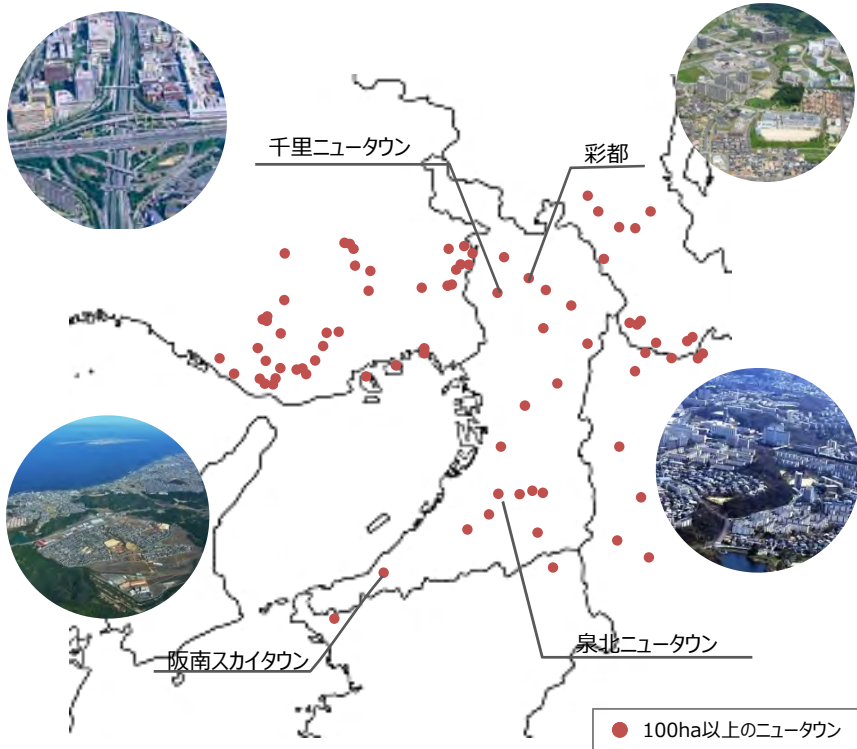


図-1 地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート



図-2 世界遺産を巡るモデルルートの例

良好な居住環境を活かす



ストック・ポテンシャル

➤ 多彩なニュータウンの存在

- 千里ニュータウン
(千里ブランドを牽引、2016関西住みたい街ランキング5位)
- 泉北ニュータウン
(泉ヶ丘駅前に近畿大学医学部及び附属病院が立地予定、駅周辺に大学・高校が集積。)
- 阪南スカイタウン
(まちの1/3が公園・緑地の豊かな住環境、産業誘致も推進)
- 彩都
(豊かな自然環境と快適な都市機能が調和したまち)
- 箕面森町
(豊かな自然に囲まれたまち、IC近接を活かした企業誘致も推進) など

➤ 利便性が高く、くらしやすい環境

- 豊富な公的賃貸住宅
- 発達した鉄道網 (府内517駅)
- 都心に近く改善が進む密集市街地 など

ライフデザインに応じた多様な居住環境が実現できる都市空間を創造

今後の取組

短期	中期	長期
~2020	~2035	~2050

短・中期

➤ 千里・泉北ニュータウンの再生

- 近畿大学医学部、附属病院立地を契機とした泉ヶ丘駅前地域の活性化と学園都市化
- 千里中央等の機能強化や、緑道・自転車道を活用した周辺地域との広域ネットワーク化

➤ 府有施設の市町村、民間への開放

- 府営住宅の市町移管によるまちづくりの推進
- 府有施設等を活用した子育て支援施設等の導入促進

➤ 子育て世代・高齢者など多様な生活支援を目的とした住宅地の再生

- 子育て、医療、福祉等の生活支援機能の導入による住宅地再生(日本版CCRC構想※の実現)、空家の活用によるまちづくり

➤ 密集市街地の緊急整備

- 密集市街地の解消と地域魅力あるまちづくり



中・長期

➤ 大阪らしい多様な居住空間の創造

- 働き方などのライフスタイルに応じた多様な暮らしが選択できる住宅地の形成

日本版CCRC構想※…Continuing Care Retirement Community (老後、まだ健康な間に入居し、人生最後の時までを過ごす高齢者のための生活共同体)

【平成28年12月策定の『ランドデザイン・大阪都市圏』より抜粋】

これまでの取組み

①千里・泉北ニュータウンの再生

○千里ニュータウンの再生

- ▶ 千里ニュータウン再生連絡協議会（H13.11設立）
 - ・「千里ニュータウンみどりのマップ」と「千里ニュータウン再生取組事例集」を作成し、情報発信（R2.3）
- ▶ 大阪府営住宅の活用地を利用した近隣センターの再開発事業（H31.3着工）
- ▶ 千里中央地区活性化協議会の設立（H28.7）
 - ・概ね10年間に関係者が取組む方向性を示す「千里中央地区活性化基本計画」を策定(H31.3)

○泉北ニュータウンの再生

- ▶ 泉北ニュータウン再生府市等連携協議会（H22.4設立）
 - ・泉北ニュータウン公的賃貸住宅再生計画改訂（R3春）【予定】
 - ・泉ヶ丘駅前地域の活性化【詳細P43参照】
- ▶ SENBOKU New Design(仮称) 策定（堺市、R3春）【予定】
- ▶ 堺市スマートシティ戦略(仮称)～ SENBOKU スマートシティ構想～ 策定（堺市、R3春）【予定】

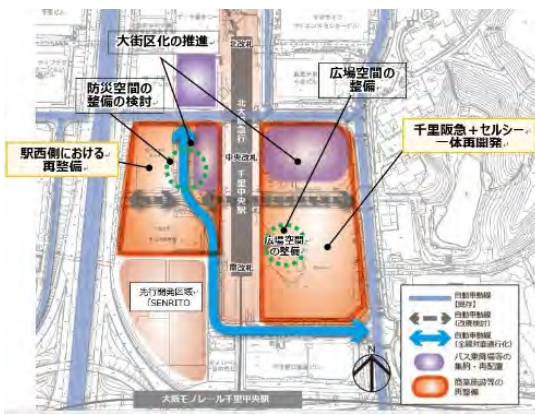


図-1 千里中央駅周辺施設配置計画
(千里中央地区活性化基本計画)



図-2 千里ニュータウン再生取組事例集



大阪府営住宅の活用地を利用した近隣センターの再開発事業 (新千里東町近隣センター地区) R5.7完成予定

②府有施設の市町村、民間への開放

- ▶ 府営住宅の市町移管を実施（H27～R2年度、4市66団地15,007戸）
- ▶ 移管に向けた府の取組みやまちづくりへの活用事例等を示した「府営住宅の移管ガイドブック」を作成 (R1.11)
- ▶ 府営住宅19団地57戸で空室を小規模保育所などに活用実施中
- ▶ 府営住宅ストックの一層の活用拡大を図るため「大阪府営住宅ストック活用事例集」作成（R2.11改訂）



写真-1 活用事例（小規模保育所）



写真-2 活用事例（コンビニエンスストア）

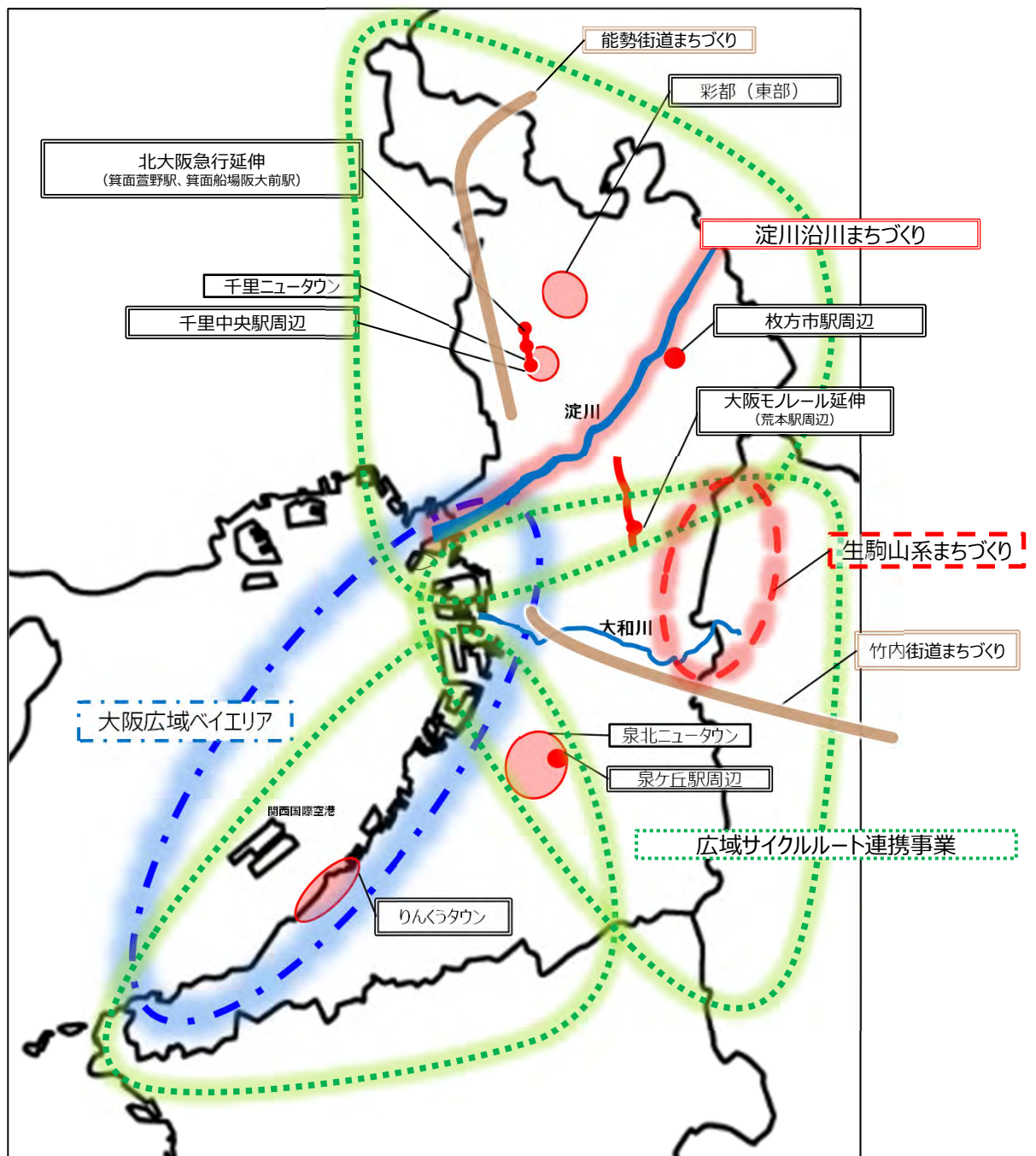
○ 具体的な取組例

1. 広域連携によるまちづくり

- ・地域資源を活かした広域連携によるまちづくりの取組み

2. 各地域のまちづくり

- ・広域連携型都市構造への転換を図るため、各地域で進められているまちづくりの取組み



1. 広域連携によるまちづくり

大阪広域ベイエリア

夢洲における万博・IRのインパクトや泉州地域沿岸部の様々な地域資源を活用し、ベイエリア全体の活性化、さらなる大阪・関西の発展につなげるため、「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン」をとりまとめ、2050年を長期目標とした大阪広域ベイエリアの将来像を示すとともに、様々な主体の取組みの基本的な方向性を示す。

【取組状況】

- ▶ 大阪府、大阪市、堺市で構成する大阪広域ベイエリアまちづくり推進本部の設置 (R1.10)
- ▶ 大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン中間とりまとめ(案)(大阪市～堺市エリア) (R2.8)
- ▶ 大阪広域ベイエリアまちづくり推進本部に「堺旧港周辺まちづくり部会」設置 (R2.10)
- ▶ 大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン (案) とりまとめ (R3春頃)【予定】

大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン中間とりまとめ(案)

【取組みの方向性イメージ】



【めざす姿】

(仮)人・モノ・空間・時間をつなぐ大阪広域ベイエリア

【取組みの方向性】

各地域の特徴を活かしながら、地域資源やストックを“みがき”、“つなぎ”、広域に“広げる”とともに、めざす姿の実現に向けた様々な取組みを“育てる”ことで、全体の魅力を高める

【重点的な取組み】

- ▶ 海上交通の活性化
- ▶ 広域サイクル連携の推進



図-1 海上交通の活性化



図-2 広域サイクル連携の推進

【重点取組みエリア】



図-3



図-4

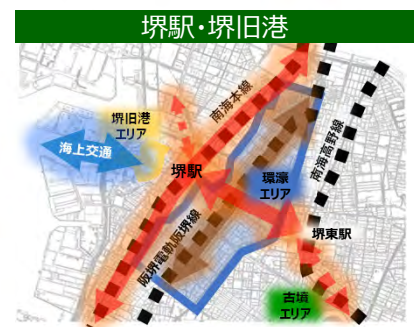


図-5

淀川沿川の地域魅力を活かしたまちづくり

淀川沿いの民間のまちづくり団体で構成する「淀川沿川まちづくりプラットフォーム」において、淀川を軸にまちづくり団体や舟運事業者と連携し、沿川の魅力を高め、つなぐことによる広域連携型まちづくりの取組みを推進。

【取組状況】

- ▶ 沿川まちづくり団体等が自由に意見交換を行う「淀川沿川まちづくりプラットフォーム」の設置（H29.8）、会議開催（H29.8～計12回）
 - ＜構成員＞沿川まちづくり団体、舟運・鉄道事業者、旅企画会社 等
 - ＜オブザーバー＞国、大阪府、京都府、沿川市町、水都大阪コンソーシアム 等
- ・沿川関係団体の取組みを通じて、淀川沿川の地域の魅力を発信（淀川わいわいガヤガヤ祭（摂津市域）、淀川まるごと体験会（寝屋川市域）、やわたうまいもん祭&マルシェ（八幡市域）など）
- ・中流域及び三川合流域エリア協議会を設置（R1.6）し、具体的な事業を試行実施
 - ・プロモーションビデオ（“畔”制作）による情報発信（R1年度～）
 - ・トレーディングカードの制作・販売による収益循環型まちづくり（R1年度～）
 - ・安全・安心の確保のための防災勉強会の開催（R3.1）
 - ・「淀川沿川魅力発見」川柳コンテストによる地域魅力の情報発信（R2.12～R3.3）



写真-1 淀川沿川まちづくりプラットフォーム（R2.7）



写真-2 やわたうまいもん祭&マルシェ（R1.10）



写真-3 淀川まるごと体験会 カヌー体験（R2.8）



図-1 川柳コンテスト最優秀賞・優秀賞作品

▶ 淀川の魅力ある景観づくりに向けた検討

- ・「淀川の魅力ある景観発掘コンテスト」の実施（H30.12）
- ・「淀川の魅力ある景観づくりに向けて」をとりまとめ（H31.3）
- ・近畿大学の協力により「淀川の魅力ある景観づくりに向けて（英訳版）」を作成（R2.3）

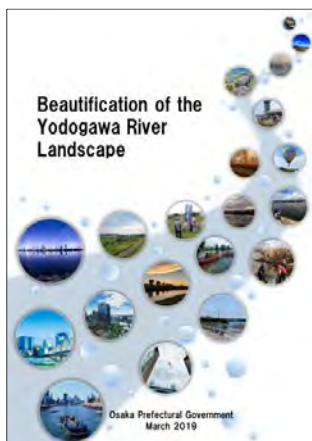


図-2 「淀川の魅力ある景観づくりに向けて（英訳版）」



写真-4 三川合流地点背割堤



写真-5 菅原城北大橋付近

能勢街道沿道の様々な地域資源を活かしたまちづくり

沿道の市町などと連携した取り組みをさらに発展させ、豊かな地域資源を活かし、つなぐことで、沿道が一体となった、魅力あふれるまちづくりを推進。

【取組状況】

- ▶ 猪名川上流の地域資源を活用するネットワーク会議に参加（H30年度～）
- ▶ 能勢街道沿道にある歴史・文化資源をはじめとする優れた地域資源を活かした「能勢街道周遊ロゲイニング」を事業者とともに、地域の自治体の連携・協力により実施（H31.3）
- ▶ のせでんアートライン実行委員会が、能勢電鉄沿線の地域密着型の芸術祭「のせでんアートライン」を開催（H25年度～隔年、計4回）
- ▶ 妙見山をはじめ「野間の大けやき」など、能勢町・豊能町の豊かな里山を巡る「能勢妙見山パワートレイルラン」の事業者と地域団体による実施を支援（H29年度～計4回）



写真-1 「のせでんアートライン」電動アシスト自転車によるシェアサイクル社会実験(R1.10～11)



写真-2 「第4回能勢妙見山パワートレイルラン 2021（順延大会）」(R3.3)

図-1 「能勢街道周遊ロゲイニング」エリア

竹内街道沿道の優れた歴史・文化的資産を活かしたまちづくり

竹内街道周辺での各自治体のイベントを通じ、街道と地域の魅力を広く発信することで、地域の活性化を促す。さらに地域への愛着・誇りを醸成することを通じ、街道沿道のまちづくりを推進。

【取組状況】

- ▶ 「竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会」（H24.9設置）により、産官学連携のもと街道の魅力創出を推進
 - 【構成団体】大阪市、堺市、松原市、羽曳野市、太子町、葛城市、大和高田市、橿原市、桜井市、明日香村（大阪府、奈良県は顧問）
 - ・1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」として日本遺産認定（H29.4）
 - ・紹介映像、PRソング、日本遺産紹介HP（日本語、外国語）、パンフレット、VR動画、街道表示板の設置、ガイド育成、歴史講演会等を実施（H29～R2年度）
 - ・街道沿道の魅力を発信する「竹内街道・横大路（大道）まつり」を開催（H27年度～計5回）
- ▶ 沿道自治体の取組を通じて、竹内街道と地域の魅力を発信
 - ・「竹内街道サイクリング」（堺市、H25年度～）、「竹内街道“はびきの”の夕べ」（羽曳野市、H25年度～）、「竹内街道灯路祭り」（太子町、H21年度～）など
 - ・竹内街道・長尾街道・二上山の地域の歴史・文化資源を自転車で周遊する「近つ飛鳥の里サイクルロゲイニング」を事業者とともに、奈良県や地域の自治体の連携・協力により実施（H31.4）



写真-3 竹内街道サイクリング（堺市）(R1.9)



写真-4 竹内街道“はびきの”の夕べ（羽曳野市）(R1.10)



写真-5 竹内街道灯路祭り（太子町）(R1.10)

自転車を活用した広域連携型まちづくり（広域サイクルルート連携事業）

関西各地域で取り組みが進められている各サイクルルートを連携させ、大阪湾をはじめ、関西一円の豊かな自然や世界遺産などの歴史・文化資源等を、誰もが楽しめるよう、自転車を活用した広域連携によるまちづくりに向けた取組みを推進。

【取組状況】

▶ 広域サイクルルート連携事業の社会実験の実施（H30～R2）

- ・ 大阪南部（H30.9～12）、大阪北部（R1.9～12）、大阪東部（R2.9～12）
- ・ サイクリングマップの作成・配布、走行会等の開催、アンケート調査の実施
- ・ ルート状況確認（安全面・快適性など）、交通量調査

▶ 広域サイクルルート形成に向けた連携会議を地域別に開催

- ・ 大阪北部地域（R1.7、R2.3）、大阪東部地域（R2.7、R3.3）、大阪南部地域（H29.12、H30.7）

<参加>各地域の市町村、隣接府県及び関西広域連合、大阪観光局、KIX泉州ツーリズムビューローなどの民間団体



写真-1 連携会議（R2.8）



図-1 サイクリングマップ（北部・東部・南部）



写真-2 走行会（R1.11）

▶ 各団体の事業との連携等により、自転車を活用したまちづくりを推進

- ・ 泉州地域の9市4町が、地域の歴史・文化や食、四季折々の風景を自転車周遊で体感できる「泉州サイクリングマップ」の作成を支援。（H30.4）
- ・ 岬町が洲本市と連携し、深日港と洲本港をつなぐ、「大阪湾をつなぐ！広域型サイクル・ツーリズム」事業として航路による社会実験を実施（H29.6～9、H30.7～H31.2、H31.4～R1.10）
- ・ 泉州KIXツーリズムビューローが、「しまなみ海道」、「ビワイチ」などと連携し自転車周遊スタンプラリーイベントを実施（R1.7～9）
- ・ 池田市、豊中市、大阪市、堺市、吹田市がシェアサイクルの実証実験（池田市：H31.3～R3.3、豊中市：R1.11～R4.10、大阪市港区：H31.3～R3.3、堺市：R2.3～R4.3、吹田市：R3.1～R6.3）



写真-3 航路社会実験
（自転車積載状況）



図-2 自転車周遊スタンプラリー
（R1.7～9）



写真-4 シェアサイクルポート
（J-GREEN 堺）

▶ 関西一円の広域サイクルルート形成によるまちづくりの推進

- ・ 5府県4政令市4団体他による、広域サイクルルート形成に向けた連携会議を開催し情報共有を実施（H30.11、H31.3、R2.3、R3.3）

<参加> 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、関西広域連合、（一財）関西観光本部、（一社）KIX泉州ツーリズムビューロー、（公財）ワールドマスターズゲームズ2021関西他

都市近郊にある自然公園や生駒山系などの豊かなみどりを活かしたまちづくり

生駒山系を中心とした豊かなみどりや自然空間、歴史・文化的資産などをつなぐなど、広域連携による地域の活性化やまちづくりを推進。

【取組状況】

- ▶「生駒山系広域利用促進協議会」設置（H6.7）、生駒山系の新しい魅力創出の推進
 - <構成員>大阪府、奈良県、枚方市、交野市、四條畷市、大東市、東大阪市、八尾市、柏原市、生駒市、平群町、三郷町
 - ・生駒山系の24本のハイキングコースを紹介した「いこいこまっぷ」を改訂（H29.5）
 - ・協議会HP「ぐるり生駒山系」を開設し、イベント及び周辺施設情報等で情報発信。（H30.10～）
 - ・「いこいこまっぷ」のハイキングコースを歩く「生駒山麓ウォーク」を実施（H27年度～計7回）
- ▶「生駒山系の歴史・文化遺産を活かしたまちづくりに関する連携会議」開催（H29.12～計7回）
 - <構成員>大阪府、奈良県、八尾市、柏原市、平群町、三郷町
 - ・「生駒山系（南部）の歴史・文化遺産をめぐるルートマップ」を作成・HPで情報発信（H30.6）
 - ・信貴山周辺の豊かなみどりや歴史・文化的資産の魅力を広域で楽しむ「サイクルロゲイニング」を事業者と自治体の連携・協力により実施（H30～計3回）



写真-1 いこいこまっぷ（H29.5改訂）



図-1 促進協議会HP「ぐるり生駒山系」



写真-2 生駒山麓ウォーク（R2.11）



写真-3 連携会議（R2.8）



図-2 生駒山系（南部）の歴史・文化遺産をめぐるルートマップ



写真-4 信貴山サイクルロゲイニング（R2.11）

2. 各地域のまちづくり

北大阪急行新駅周辺エリア

北大阪急行延伸エリアのそれぞれの駅周辺が、地域性や歴史を踏まえた個性あるまちづくりを進め、機能分担していくことで、エリア全体の活性化に向けた取組みを推進。

【取組状況】

- ▶ 箕面船場阪大前駅に複合公共施設の供用（R3.5【予定】）や大阪大学箕面キャンパス開所（R3.4【予定】）
- ▶ 北大阪急行線延伸R5年度開業予定

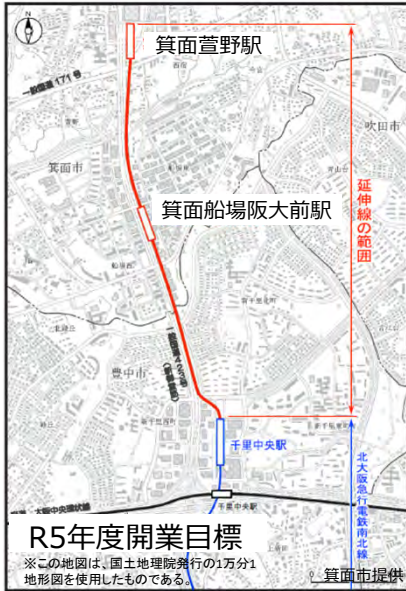


図-1 北大阪急行線延伸



図-2 複合施設イメージ
(箕面船場阪大前駅)



図-3 施設整備イメージ
(箕面萱野駅)

彩都（国際文化公園都市）東部エリア

彩都東部地区の各区域では、彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会を通じて土地区画整理組合設立への支援や都市計画に関する調整を行うなど、まちづくりに向けた取組みを着実に推進。

【取組状況】

- ▶ 「彩都東部地区全体開発計画案」を策定（H30.3）
- ▶ より具体的な土地利用方針（案）及び土地利用計画（案）を策定（R1.5）
- ▶ 東部地区の道路や用途地域などの都市計画変更（R2.9）
- ▶ 中央東地区：ホンダ運送（R1.10）、三菱電機ロジスティクス（R2.5）、ファーストリテイリング（R2.9）大幸薬品（R2.11）開業、都市計画道路茨木箕面丘陵線供用（R2.10）
- ▶ 山麓線エリア地区：都市計画道路山麓線供用（R2.3）、(株)資生堂（R2.12）開業
- ▶ C区域：土地区画整理準備組合設立（R1.7）
- ▶ D区域：まちづくり協議会設立（R2.9）、事業化検討パートナー決定（R2.11）

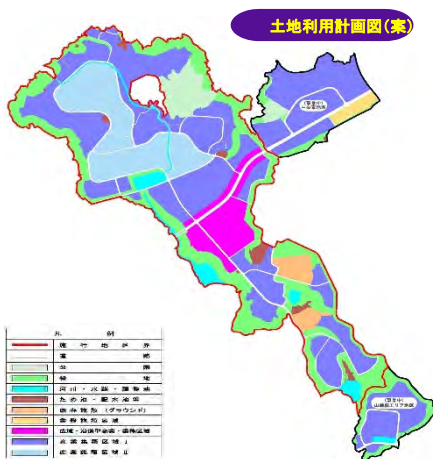


図-4 土地利用計画図(案)



図-5 事業展開イメージ図(案)



写真-1 中央東地区（R2.9）



写真-2 山麓線エリア地区(R2.9)

京阪枚方市駅周辺エリア

枚方市駅周辺再整備について、「再発進 ひらかた 人が主役のゆとりと賑わいのまち」をテーマに全ての世代が様々なライフスタイルを実現し、交流できるまちづくりを目指す取組みを推進。

【取組状況】

- ▶ 枚方市駅周辺再整備ビジョン策定 (H25.3)
- ▶ 枚方市駅周辺地域を都市再生緊急整備地域に指定 (R2.1)
- ▶ 枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業組合設立認可 (R2.3)
- ▶ 枚方市駅周辺再整備基本計画策定 (R3.3)
- ▶ 枚方市総合文化芸術センターオープン (R3.9) 【予定】

■ 枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業 (③街区)

区域面積：約2.9ha
 事業主体：枚方市駅周辺地区市街地再開発組合
 事業期間：令和元年度から令和7年度

③街区

組合による、市街地再開発事業により、駅前広場の機能拡充などの公共施設の整備や商業・業務・宿泊・居住施設など、枚方市の玄関口にふさわしいまちづくりの取組みを進めている

完成イメージ (現時点の案であり詳細は今後の設計により決定します)



図-2 西側 (枚方ビオルネ側) から再開発区域を見た鳥瞰イメージ図



図-1 新たなまちづくりイメージ

大阪モルルール (仮称) 荒本駅周辺エリア

府営東大阪春宮住宅の跡地の活用について、大阪モルルールの延伸を契機として、まちづくりの具体化に向けた取組みを推進。

【取組状況】

- ▶ 東大阪市第3次総合計画基本構想 (R1.12)
- ▶ 東大阪市立地適正化計画 (R1.12)
- ▶ 東大阪市からの要望 (R2.3)
- ▶ 東大阪市第3次総合計画 (R2.7)
- ▶ 大阪府営東大阪春宮住宅活用用地に関するサウンディング型市場調査実施 (R2.10~R3.2) 調査結果公表 (R3.3)



図-3 (仮称) 荒本駅 駅舎イメージ



図-4 荒本駅周辺



図-5 大阪モルルールの延伸

泉北ニュータウン（泉ヶ丘駅周辺エリア）

人口の減少や公的住宅、道路の都市施設の老朽化等の問題に対応するため、大阪府、堺市、公的団体等が連携、協働のもと、泉北ニュータウン再生に向けた取組みを推進。

【取組状況】

- ▶ 「泉ヶ丘駅前地域における近畿大学医学部等の設置に関する基本協定書」を締結（H26.7）
- ▶ 府営三原台第1住宅用地の一部を近畿大学へ譲渡（R1.11）
- ▶ 大型児童施設ビックバン譲渡契約締結（府・堺市）（R2.7）
- ▶ 堺市が、若松台の大蓮公園内で「旧泉北すえむら資料館」改修などのPark-PFI事業を実施（R2.8全面開業）
- ▶ 近畿大学医学部・近畿大学病院の整備着手（R2.12）

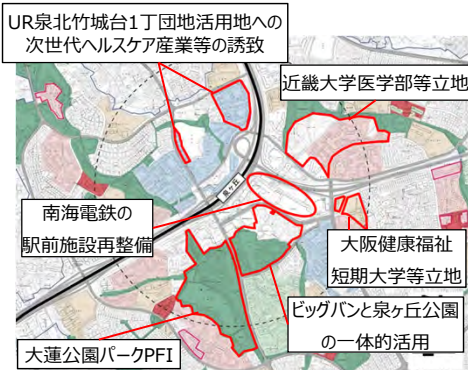


図-1 泉ヶ丘駅周辺位置図



図-2 近畿大学医学部・近畿大学病院イメージ



写真-1 旧泉北すえむら資料館（R2.8）

りんくうタウンエリア

民間活力による公園予定地の暫定利用、地元市による公園整備への協力、民間事業者や地元市町が主体で進めるにぎわいづくりの促進により、公民連携による活性化の取組みを推進。

【取組状況】

- ▶ 変なホテル関西空港、アクアイグニス関西空港オープン（R1.11）
- ▶ 泉佐野市営りんくうアイスパーク、関空アイスアリーナオープン（R1.12）
- ▶ SENNAN LONG PARK開園（R2.7）、りんくうプレミアム・アウトレット拡張（R2.8）



写真-2 SENNAN LONG PARK（R2.12）



写真-3 りんくうプレミアム・アウトレット拡張（R2.8）



写真-4 りんくうアイスパーク（R2.8）



魅力あふれる都市空間創造を 支える基盤の進捗状況

1. インフラの活用・整備

これまでの取組み【みどり】

①基盤としてのみどりの活用 ～グリーンインフラを活かしたまちづくりの推進～

- ▶ グランドデザインに掲げる「みどり」の活用について、3つの視点と4つの方策で概ね10年を見据えた8つの戦略と19のリーディングプロジェクトを整理し、「グリーンデザイン推進戦略」を策定（H30.3）
- ▶ 戦略の推進に向け、「みどり」を活用したまちづくりの先駆的な取組みを紹介した「グリーンインフラを活かしたまちづくり事例集」（H31.3）を作成し、市町村や企業への普及啓発を実施

②グリーンインフラとしての「コミュニティ農園」の整備推進

- ▶ 戦略に基づく「グリーンインフラ」を活かしたまちづくりの取組みとして、老朽建築物除却後の空間を活用した「コミュニティ農園」の設置について情報発信、普及啓発
- ・寝屋川市の密集市街地内で、老朽建築物除却後の空間に民間事業者が「コミュニティ農園」を設置（R2.4）

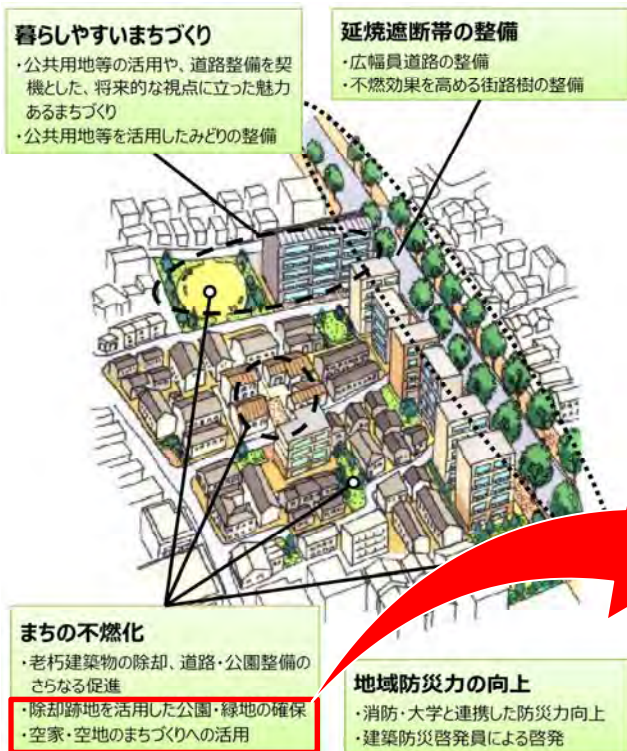


図-1 大阪府密集市街地整備方針の具体的な取組み

寝屋川市の密集市街地における「コミュニティ農園」整備の取組み



写真-1 除却前（R1.10）



写真-2 除却後（R1.12）



写真-3 「みんなのうえん寝屋川」開設（R2.4）

これまでの取組み【交通・道路ネットワーク】

① 高速道路ミッシングリンクの解消

- ▶ 淀川左岸線延伸部 都市計画決定（H28.11）、事業化（H29.4～）
- ▶ 新名神高速道路 高槻JCT～川西IC間供用開始（H29.12）
- ▶ 新名神高速道路 川西IC～神戸JCT間供用開始（H30.3）
- ▶ 阪神高速道路 西船場JCT（信濃橋渡り線）開通（R2.1）
- ▶ 阪神高速道路 大和川線 全線開通（R2.3）



H29.1.28開通 R2.3.29開通 H25.3.21開通
図-1 都市再生環状道路の整備



写真-1 大和川線の状況

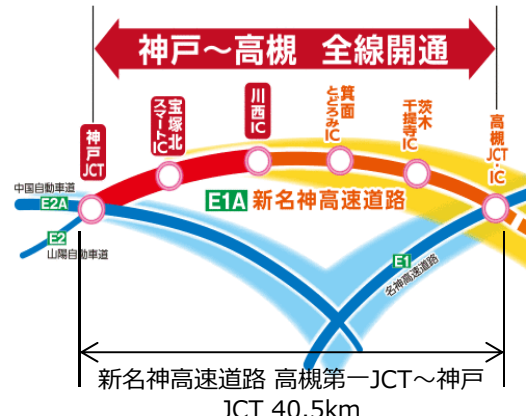


図-2 新名神高速道路の整備



図-3 西船場JCT（信濃橋渡り線）

② 高速道路の料金体系一元化

- ▶ 対距離制を基本とした新たな料金体系に移行（H29.6～）



図-4 高速道路の料金体系一元化のイメージ

- ・ 対距離制を基本とした料金体系への整理・統一
- ・ 大阪都心部への流入に関して、経路によらず起終点間の最短距離を基本で設定
- ・ 道路公社路線をネクスコ西日本へ移管し、一元的管理（H30.4堺泉北・南阪奈、H31.4第二阪奈）

これまでの取組み【港湾】

①港湾管理一元化、機能強化

- ▶ 阪神港の機能強化 (H26.10)
大阪港埠頭 (株)、神戸港埠頭 (株) の経営統合 → 阪神国際港湾 (株)
- ▶ 大阪港湾局の設置 (R2.10)、「大阪“みなと”ビジョン」公表 (R2.11)

夢洲コンテナターミナル概要

岸壁総延長1,350m、奥行き500m※、水深15～16mを有する高規格コンテナターミナルとして稼働
※C-12のうちH29.2から岸壁供用開始した箇所 (延長250m) は、奥行き約160mで暫定供用中

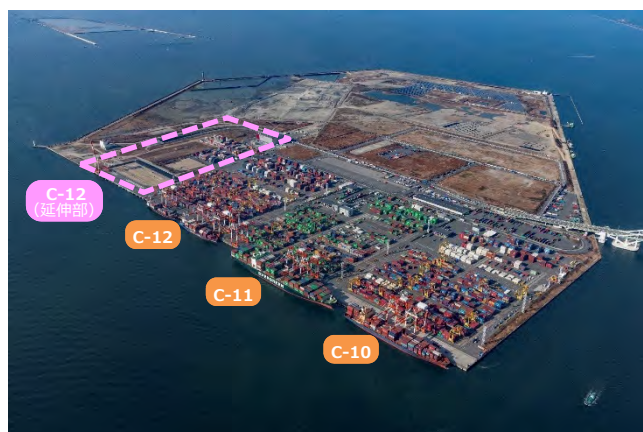


図-1 夢洲コンテナターミナル

これまでの取組み【空港】

①関西国際空港の強化 経営統合・コンセッション



図-2 関西国際空港

- H28.4 関西国際空港及び大阪国際空港の運営権を継承、「関西エアポート (株) (※)」による運営を開始。
※オリックス(株)、ヴァンシ・エアポート 他30社が出資
- H30.4 関西エアポート神戸 (株) (関西エアポート (株) の100%出資会社) による神戸空港の運営を開始。
関西3空港の実質的な一体運営を開始。
- R1.5 関西エアポート (株) が防災機能強化対策事業計画を策定。越波防止対策、浸水被害防止対策、排水機能確保対策を実施 (R4年度未完了)【予定】。
- R3.6 関西国際空港第1ターミナル改修工事着工予定 (R8年度秋頃完成)【予定】。

2. 仕組みづくり

これまでの取組み

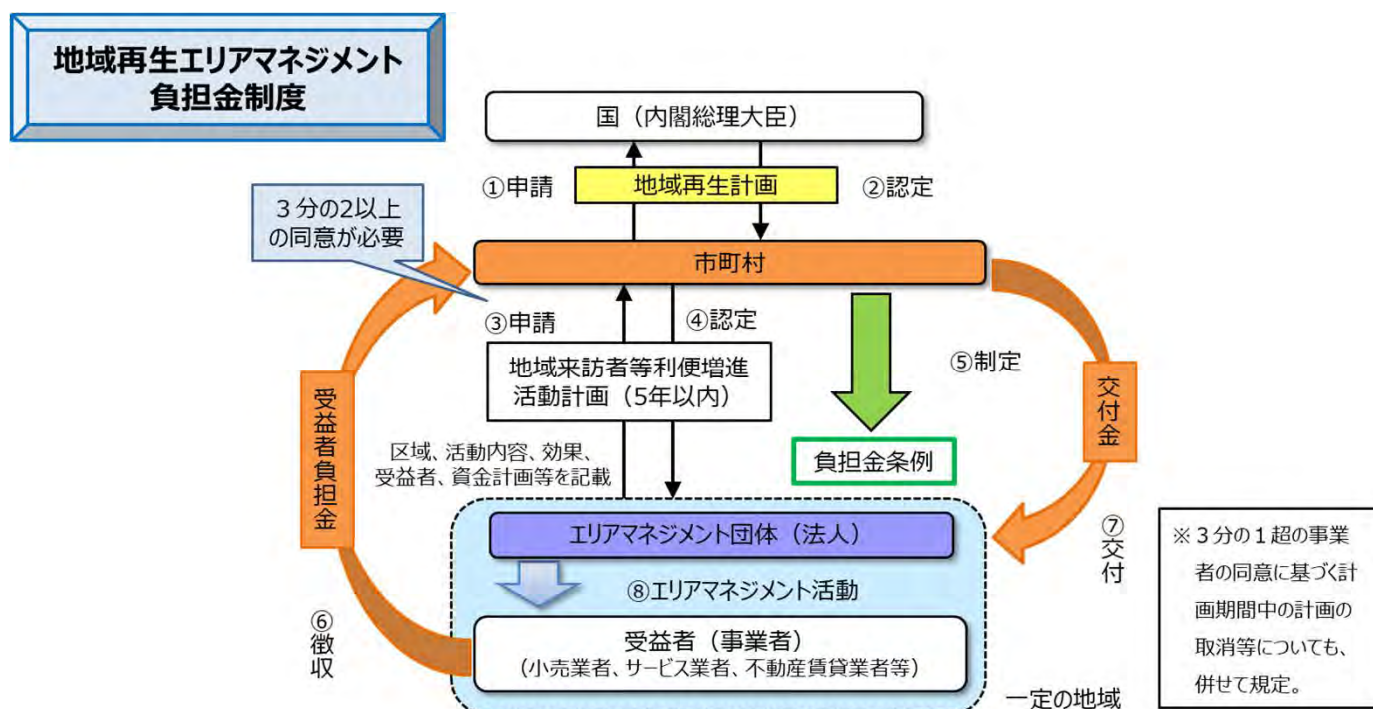
① 規制の緩和による産業用地等の提供

- ▶ 産業用地の提供や集落の定住人口の増加をめざし、市街化調整区域における開発許可等の新たな府の審査基準をH29.4より運用開始。商工労働部と連携し、市町村に活用を働きかけている。
 - ✓ 新たな産業用地の提供を目的とする審査基準
 - ・工場及びその他産業施設の開発許可等
 - 審査基準：6市町村 許可実績：2市町3件
 - ✓ 集落としての機能やコミュニティ維持を目的とする審査基準
 - ・住宅及びコミュニティの維持を目的とする施設の開発許可等
 - 審査基準：5市町村 許可実績：2市町5件

② BID制度※の概要

- ▶ 現行法を前提とした大阪版BID制度の創設
 - ・大阪市エリアマネジメント活動促進条例の施行（H26.4）
 - ・グランフロント大阪における大阪版BID制度の適用（H27.4～）
- ▶ 地域再生法改正による地域再生エリアマネジメント負担金制度の創設
 - ・内閣府の地方創生加速化交付金を活用した「日本版BID制度実現に向けた普及活動・支援事業」の実施（H28年度）
 - ・地域再生エリアマネジメント負担金制度の創設を含む「地域再生法の一部を改正する法律」の施行（H30.6）

※BID制度・・・Business Improvement District（都市の再生、地域の活性化に向けた事業を進めるため、地域の合意を基礎に設立される都市経営組織。負担金や公共空間等の活用により独自の財源を持つ。①組織運営、②プロモーション、③デザイン、④経済活性化を包括的に実施するルール・資金等を含んだ総合的的制度。）



【参考】各ページの取組みの写真・図の出典

対象P	番号	出典
大阪府内のまちづくりの取組みの概要	P1	図-1 UR都市機構HP-うめきた2期地区開発事業者募集における開発事業者の決定について https://www.ur-net.go.jp/west/press/lrmhph000000ds15-att/ur201807press_umekita-2ki_jigyousya.pdf 図-2 大阪府作成 図-3 大阪市HP-「大阪城東部地区のまちづくりの方向性」をもとに大阪府作成 https://www.city.osaka.lg.jp/templates/iorei_kohyo/cmsfiles/contents/0000504/504172/gaivou.pdf
	P2	写真-1,2 大阪港湾局より提供 図-1 大阪府HP-大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/37152/00368734/05_siryou2-1.pdf 写真-3 大阪府撮影 図-2 大阪府作成
	P3	図-1 箕面市より提供 図-2 彩都東部地区全体開発計画案(彩都東部地区地権者協議会 策定) https://www.city.ibaraki.osaka.jp/material/files/group/45/saitotoubutikuzentaikaihataukeikakuan.pdf 図-3 枚方市HP-枚方市駅周辺再整備基本計画 https://www.city.hirakata.osaka.jp/cmsfiles/contents/0000034/34487/kihonkeikaku.pdf
	P4	図-1 大阪府作成 図-2 近畿大学HP-NEWS RELEASE(2020年9月30日) https://www.kindai.ac.jp/news-pr/news-release/2020/09/ 写真-1 大阪府撮影

【参考】各ページの取組みの写真・図の出典

対象P	番号	出典
新大阪・大阪	図-1	UR都市機構HP-うめきた2期地区開発事業者募集における開発事業者の決定について https://www.ur-net.go.jp/west/press/lrmhph000000dsl5-att/ur201807press_umekita-2ki_jigyousya.pdf
	写真-1	大阪市より提供
	写真-2	大阪府撮影
	写真-3	大阪市HP-第1回大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺都市再生緊急整備協議会幹事会 資料Ⅲ http://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/cmsfiles/contents/0000421/421185/053osakaekishuuhentiku.pdf
	写真-4	大阪府撮影
	写真-5	大阪府撮影
	写真-6	淀川河川事務所より提供
	写真-7	大阪府撮影
	図-2	大阪府作成
	図-3.4	大阪市HP-「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域 まちづくり方針の骨格」について http://www.pref.osaka.lg.jp/daitoshimachi/shin-osaka/shin-osaka_kosshi.html
なんばあべの天王寺	写真-1	なんば駅周辺道路空間再編社会実験実行委員会HP-なんばひろば改造計画 http://www.namba-hiroba.jp/
	写真-2~4	大阪府撮影
	写真-5	大阪市より提供
	写真-6	大阪府撮影
	図-1	日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会HP https://www.facebook.com/pg/tram728/photos/?ref=page_internal
大阪城・周辺	写真-1	大阪府撮影
	写真-2	大阪市より提供
	写真-3	大阪府撮影
	図-1	内閣府HP-大阪城公園周辺地域をもとに大阪府作成 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/toshisaisei/kinkyuseibi_list/pdf/38obp/p-osaka.pdf
	写真-4	大阪府撮影
夢洲・咲洲	写真-1	大阪府撮影
	写真-2	大阪府撮影
	写真-3	大阪港湾局より提供
	図-1	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会より提供 https://www.expo2025.or.jp/overview/masterplan/
	写真-4, 5	大阪府撮影
御堂筋・周辺	図-1	大阪市より提供
	写真-1~3	大阪府撮影
	写真-4	生きた建築ミュージアム大阪実行委員会提供
	図-2	大阪市HP-御堂筋デザインガイドライン 御堂筋本町北地区 -Ver.1.1- https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/cmsfiles/contents/0000247/247134/M_guideline_N_v1.1_p1-10.pdf
	写真-5.6	大阪府撮影
中之島・周辺	写真-1	大阪府撮影
	図-1	大阪市HP https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000491869.html
	写真-2	大阪市より提供
	図-2	大阪中之島美術館HP http://www.nak-osaka.jp/
	図-3 写真-3.4.5	中之島4丁目用地における未来医療国際拠点整備・運営事業開発事業者提供 大阪府撮影

【参考】各ページの取組みの写真・図の出典

対象P	番号	出典
多様な産業の集積を活かす	P21	写真-1 大阪府撮影
		写真-2 国立循環器病研究センターより提供
		写真-3 大阪府撮影
		写真-4 大阪府撮影
		写真-5 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) HP https://www.nite.go.jp/gcet/nlab/index.html
優れた研究の集積を学術・活かす	P23	写真-1 彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会作成
		写真-2 大阪医科大学関西BNCT共同医療センターHP https://www.osaka-med.ac.jp/kbmc/
		図-1 大阪府作成
多彩な集客機能の集積を活かす	P25	写真-1 東大阪市HP https://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000015280.html
		写真-2 大阪府撮影
		写真-3 大阪外環状鉄道(株)より提供
		写真-4 指定管理者より提供
		写真-5 大阪府撮影
		写真-6 指定管理者より提供
P26	図-1 大阪府HP 大阪“みなと”ビジョン http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/39272/00000000/osaka_port_vision.pdf	
	図-2 関西エアポート(株)報道発表資料 http://www.kansai-airports.co.jp/news/2016/2470/kixt2intlopen.pdf	
	写真-1 関西エアポート(株)、南海バス(株)報道発表資料 http://www.kansai-airports.co.jp/news/2017/2487/rensetsubus.pdf http://www.nankai.co.jp/library/groupinfo/news/pdf/170413.pdf	
豊かな自然環境を活かす	P29	写真-1 大阪府撮影
		写真-2 大阪府撮影
		写真-3 大阪府撮影
		図-1 大阪府HP-安威川ニュースvol.7(令和2年2月発行) http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/594/00016740/aigawa_news_VOL7.pdf
		図-2 大阪府HP-安威川フェスティバル2019の開催状況 http://www.pref.osaka.lg.jp/aigawa/ivent/index.html
図-3 大阪府作成		
豊かな文化の歴史・活かす	P31	写真-1 大阪府撮影
		写真-2 大阪狭山市より提供
		図-1、2 大阪府HP-地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/28166/00365618/minamikawachi_route.pdf
良好な居住環境を活かす	P33	図-1 千里中央地区活性化基本計画の施設配置計画図をもとに大阪府が作成 http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/32983/00319746/honpen.pdf
		図-2 大阪府HP-千里ニュータウン再生取組事例集 http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/3158/00000000/HPex.pdf
		写真-1 大阪府営住宅ストック活用事例集 http://www.pref.osaka.lg.jp/jutaku_kikaku/machi/index.html#jirei
		写真-2 大阪府営住宅ストック活用事例集 http://www.pref.osaka.lg.jp/jutaku_kikaku/machi/index.html#jirei

【参考】各ページの取組みの写真・図の出典

対象P	番号	出典
良好な居住環境を活かす	P34	写真-1 河内長野市より提供
		写真-2 大阪府住宅供給公社HP-「まちかど保健室」 https://danchi-renovation.com/hokenshitsu
		写真-3 9株式会社より提供
		写真-4 大阪府撮影
		写真-5 大阪府撮影
広域連携によるまちづくり	P36	【大阪広域ベイエリア】 大阪府HP-大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/37152/00368734/05_siryou2-1.pdf
	P37	【淀川沿川のまちづくり】
		写真-1 大阪府撮影
		写真-2 大阪府撮影
		写真-3 大阪府撮影
		図-1 大阪府作成
	図-2 大阪府作成	
	写真-4 「淀川の魅力ある景観発掘コンテスト」応募作品	
	写真-5 「淀川の魅力ある景観発掘コンテスト」応募作品	
	P38	【能勢街道沿道のまちづくり】
図-1 大阪府作成		
写真-1 大阪府撮影		
写真-2 能勢・豊能トレイルラン実行委員会より提供		
写真-3		
P39	【自転車を活用したまちづくり】	
	写真-1 大阪府撮影	
	図-1 大阪府作成	
	写真-2 大阪府撮影	
	写真-3 大阪湾南部サイクリングマップ http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/36203/00000000/10_nanbu_map.pdf	
図-2 KIX泉州ツーリズムビューローより提供		
写真-4 堺市HP https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/doro/jitensha/share-cycle-start.html		
P40	【生駒山系などのまちづくり】	
	写真-1 生駒山系広域利用促進協議会撮影	
	図-1 生駒山系広域利用促進協議会作成	
	写真-2 生駒山系広域利用促進協議会撮影	
	写真-3 大阪府撮影	
図-2 大阪府作成		
写真-4 大阪府撮影		

【参考】各ページの取組みの写真・図の出典

対象P	番号	出典
各地域のまちづくり	P41	図-1 【北大阪急行新駅周辺】 箕面市より提供
		図-2 箕面市より提供
		図-3 箕面市より提供
		図-4 【彩都東部】 彩都東部地区全体開発計画案(彩都東部地区地権者協議会 策定) https://www.city.ibaraki.osaka.jp/material/files/group/45/saitotoubutikuzentaikaihataukeikakuan.pdf
		図-5 彩都東部地区全体開発計画案(彩都東部地区地権者協議会 策定) https://www.city.ibaraki.osaka.jp/material/files/group/45/saitotoubutikuzentaikaihataukeikakuan.pdf
	写真-1 彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会より提供	
	写真-2 彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会より提供	
	P42	図-1 【枚方市駅周辺】 枚方市HP-枚方市駅周辺再整備基本計画 https://www.city.hirakata.osaka.jp/cmsfiles/contents/0000034/34487/kihonkeikaku.pdf
		図-2 枚方市駅周辺地区市街地再開発組合より提供
		図-3 大阪府作成
図-4 【荒本駅周辺】 大阪府作成		
図-5 大阪モノレール作成		
P43	図-1 【泉北ニュータウン(泉ヶ丘駅周辺)】 大阪府作成	
	図-2 近畿大学HP-NEWS RELEASE(2020年9月30日) https://www.kindai.ac.jp/news-pr/news-release/2020/09/	
	写真-1 堺市HP(報道提供資料)より https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/senbokusaisei/suepro.files/suekaigyov.pdf	
	写真-2 【りんくうタウン】 大阪府撮影	
写真-3 大阪府撮影		
写真-4 大阪府撮影		
インフラ活用・整備	P46	図-1 大阪府HP-大阪府密集市街地整備方針(改定)の概要 http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/5385/00147448/gaiyou.pdf
		写真-1~3 大阪府撮影
	P47	図-1 国土交通省HP-大阪都市再生環状道路 淀川左岸線延伸部パンフレット https://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/prj/14/05.html
		図-2 NEXCO西日本HP-新名神高速道路 開通情報 https://corp.w-nexco.co.jp/activity/branch/kansai/shinmeishin/information/arrival3.html
		写真-1 大阪府撮影
		図-3 阪神高速鉄道(株)HP-西船場JCT 信濃橋渡り線の開通 https://www.hanshin-exp.co.jp/company/torikumi/building/nishisemba/20200129.html
	図-4 大阪府HP-近畿圏の高速道路料金体系一元化について http://www.pref.osaka.lg.jp/doroseibi/highway/index.html	
	P48	図-1 箕面市HP-北大阪急行線延伸プロジェクト・アウトライン https://www.city.minoh.lg.jp/kitakyu/new_kitakyu/keii/documents/kitakyu_projectoutline.pdf
		図-2 大阪モノレール(株)作成
		図-3 大阪府HP-なにわ筋線 http://www.pref.osaka.lg.jp/toshikotsu/naniwasuzisen/index.html
写真-1 大阪外環状鉄道(株)より提供		
写真-2 大阪府撮影		
P49	図-1 大阪市HP-大阪港湾局広報冊子「PORT of OSAKA 2021」 https://www.city.osaka.lg.jp/port/cmsfiles/contents/0000520/520798/P27_28.pdf	
	図-2 関西国際空港全体構想促進協議会HP-協議会パンフレット http://www.fly-kix.jp/association/overview.html	
づ仕く組み	P50	図 内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部HP-地域再生エリアマネジメント負担金制度 説明資料 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/about/areamanagement/index.html



大阪府 住宅まちづくり部 まちづくり戦略室 都市空間創造課
〒559-8555 大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）31階
TEL：06-6941-0351